

# ヒラデルヒア教会時代

ジェファソン インディアナ州 アメリカ合衆国

1960年12月10日

1 兄弟が行って、大きくて熱いチェリーパイを私に得てくれました。言いたいのですが、それはほのめかすのに意味があります。そして彼は言いました、「私の…」ネヴィル兄弟、それはどうですか？彼はそこにいます。分かりますか？チェリーパイはお気に入りのようです。本当に良いです。チェリーパイを食べるときと同じように、今、時々種に出くわします。今、私はしません。パイを捨てず、種を捨ててチェリーパイを食べ続けます。

それが私があなたにこれらのメッセージについてしてほしい方法です。走ると…私と一緒に行ってください、あなたができない何かにぶつかったとき、あなたはそれを正しく消化することができません、なぜ、まあ、ただ…全部を捨てないで、その部分(種)を捨ててください、そしてただパイを食べ続けてください。なぜ、一度学んだら。うーん。

あなたが…した時あなたはチキン、フライドチキンが好きですか？ほぼ全員がそうしています。さて、鶏肉を食べるとき、骨にぶつかり、鶏肉を捨てるのではなく、骨を捨てるだけです。そうじゃないですか、パット？あなたはただ骨を捨て、鶏肉を食べ続けます。

まあ、我々は骨や種が入っていない食べ物食べられるので嬉しいです。「マナ」と呼ばれる水が天国から降りてきて、天国のやさしさで全体を覆っています。

ご存知のように、「岩の中の蜂蜜のような味がする」と言ったのはダビデだったと思います。その詩人は「岩の中の蜂蜜だった」と言ったと信じています。ああ、私の兄弟、あなたは…のように…岩の中の蜂蜜のような味を味わったことがありますか？「今の中にあるはちみつ、私の兄弟。」そのようになるのです。

2 さて、ご存知のように、私は、それが「岩の中の蜂蜜」とはどういう意味なのか、一度疑問に思いました。そして私は、「まあ、おそらく彼らは岩の中で一度蜂の巣を見つけたのだろう」と思いました。しかし、それを実行するために来て、私はそれに少しインスピレーションを得ました。私は…その時は探していませんでしたが、後になって、それぞれが羊を飼っている羊飼いであることがわかりました…それについて何かがあります、ご存知のように、私たちの体は地球のほこりでできています。すべて—すべての生き物は地球から来ています。そして、これらの羊飼いがいました、それが何か問題があるとき、あなたが知っている、病気、または何か他のものがあるとき、石灰が羊を助けると信じていました。彼らはそれが岩をなめることを望んだ。あなたは羊がそれをするのを見ました、岩をなめに行きなさい。そして羊に岩をなめさせるために、彼らは岩に蜂蜜を注ぎました。そして、羊は蜂蜜を舐めに行き、それから彼が蜂蜜を舐めているとき、彼も岩を手に入れました。

3 さて、ここに蜂蜜でいっぱい受領証バッグを手に入れました。教会ではなく、岩の上に置きます。岩の上、キリスト・イエス。そして、あなたの羊は今舐めに行きます、そしてあなた—あなた—あなたは—あなたはきつとすぐに元気になるでしょう。なめると、すべての罪の問題はなくなります。岩をなめるのです。それがあなたがしなければならないすべてです。

癒しを得ている岩についての何か、癒し。過ぎ去った時代、彼らが狂犬病のワクチンを打つ前に、彼らが「マッドストーン」と呼んでいたものを持っていました。人が狂った犬に噛まれたとき、なぜ、彼らは彼をこの狂牛病に乗せたのでしょうか。そして今、狂石が…彼が狂石に固執した場合、彼は元気になりました。それがくっつかなかった場合、患者はあまりにも進んでいて、それは死ぬでしょう。

それが今日のやり方です。私が知っている最悪の一口は狂った犬ではなく、悪魔です。そして、そのための石、その時代の岩を手に入れました。ただそれを握ってください。しがみつくなり、元気になります。そして、決して緩んで元に戻るのではなく、ただ握り続けてください。それにしがみ付き続けていれば、あなたは元気になるでしょう。

4 さて、夜の学びに入る前に、そしてできれば、祈りの言葉のために少しの間立ちたいと思います。

あなたはロバート・ドーハティの姉妹ではありませんよね？ここに。彼女は昨日私に電話をしました、私はそれがそうであったと信じて、そして彼女が祈りが欲しいと話していました。そして私—私は知りませんでした、あなたは彼女のように見えます、私はあなたが彼女であるかどうか知りませんでした。昨夜ここであなたに会いました。

5 さて、神の御前で覚えてもらいたい、あるいは神にあなたを覚えてもらいたいと思っている人はどれくら

いいですか?ただ…

我々の天のお父様、シカゴにいる私たちの小さな歌のリーダーが「涙が落ちているときに私を覚えてください」と歌っていたように、主よ、今私を覚えてください。主よ、死の時、生涯を通して、私たちはあなたに私たちを覚えてもらいたいです。私たちを罪人としてではなく、私たちがなんであるかとして覚えてください。しかし、私たちはあなたに告白したクリスチャンとして私たちが覚えてもらいたいです。私たちが…イエス・キリスト、あなたの御子、そして私たちの救い主を、私たちの罪への贖罪として受け入れたこと。つまり、それが唯一のチャンスであり、唯一の道であり、唯一の救いの手段であることを私たちは知っています。それは教会や他の機械的な装置や組織を通してではなく、イエス・キリストと彼だけを通してです。

ですから、私たちは今夜彼の御名によって近づき、私たちが集まってあなたの言葉を研究し、今夜あなたが私たちのために何を持っているかを知るために私たちを祝福して下さるようお願いいたします。私たちが私たちの霊的な体を活気のある教会に築き上げるためです。あなたが住み、歩き、快適に感じ、あなたの民の間を歩き、私たちに何をすべきかを教え、私たちがすぐにそれを知っている教会。

そして、私たちはあなたを愛しています、父よ、しかし私たちはあなたが望むようにあなたが私たちを通して話すことができる状態にまだ完全に整っていないことを知っています。ですから、私たちはあなたが割礼し、つまり、この愚かさ、今夜私たちからすべての余った肉を切り離し、私たちがいつでも使うことができるように、私たちが完全にあなたに捧げられるように祈ります。そして、その時が今夜になることを祈ります、父よ、あなたが私たちを使ってこれらのナゲットを聖書から引き出し、それらを磨き、人々にこの偉大な教会時代におけるキリストの反映を見せてくださいますように。イエスの御名によってお願いします。アーメン。

6 さて、私たちは今、教会時代を迎えました。今夜の教会時代は、第6の教会時代です。明日の夜、教会の時代を終えることにしています。月曜日から日曜日まで、毎晩1つずつ取ってきました。そして今夜、語る教会時代はヒラデルヒア教会時代と呼ばれている時代です。そして、その教会時代の星、つまりメッセンジャー、御使いであるメッセンジャーは、厳粛に、心からジョン・ウェスリーであると信じています。その教会時代は、ルター派教会時代が終わった1750年に始まり、1900年のどこか、西暦1906年頃のウェスリアン教会時代まで続きました。そして、そこから発行されたラオデキア。

そして今、その時代は…「兄弟愛」の教会時代、偉大な「宣教師」時代、そして「開かれた扉」の時代です。そして報酬は、「柱を作った」柱であり、神の名前、神の都の名前、そして神の新しい名前の3つの名前の啓示は、この教会時代に与えられた啓示です。そして今、教会は…この時代は黙示録3:7から始まり、13節まで続き、13節を含めて黙示録3:7から13までです。

7 さて、私たちは今晩夜の間これらに戻っておさらいをします。そして最初の教会時代はエペソ教会時代でした。誰かがその教会時代の天使または光が(ミニスター)誰であったかをすぐに言うことができますか?パウロ。エペソ教会時代、西暦55年から170年。私が55年を選んだ理由は、彼が宣教師の旅を始めたときであり、それから彼がエペソ教会とそれに沿ったさまざまな教会を設立したときでした。

さて、第二の教会時代はスメルナでした。その教会時代の天使が何であったか、クラスの誰かが誰か覚えていますか?イレナウス、そうです。そうです、それは170年から312年でした。

第3の教会時代はペルガモ教会時代でした。その教会時代の聖人がクラスで誰だったか覚えている人はいますか?聖マーティン、その通りです。312年から606年まで。

そして次の教会時代はテアテラでした。誰かその時代の聖人と使者、御使いを覚えていますか?コルンバ、そうです。そして、それは606年から1515年です。

次は昨夜のサルデス教会時代でした。そして、みんなが…もちろん、あなたはその教会時代の御使いが何であったかを知っています。覚えていますか?マルチンルター。そして彼の時代は1520年から1750年まででした。

そして今夜、私たちはヒラデルヒア教会時代にいます。その時代のメッセンジャーはジョン・ウェスリーです。西暦1750年から1906年まで、そしてそれは「兄弟愛」の時代です。

さて、これらの教会のそれぞれ、教会の時代が、その教会の特徴を表現していることがわかります。それは、教会が何であるか、教会の性質、むしろ教会の特徴を伝えていました。

8 さて、昨夜はマルチンルターでした。私は…これらの中で、私は…私がこれを手に入れ、男子たちはテ

ープに記録していた…私は一日中勉強しています。そして、あなたは「あなたがここで与えるどんな小さな歴史についても一日中？」と言います。いいえ。歴史的なポイントは本に載っていますね。これはここで、私は…ここに来る理由は、人々の前からのインスピレーションによってこれらのものを引き出し、そこで私たちが集まってインスピレーションを与える部分を得るためです。歴史、私は本からそれを読むことができます。しかし、これが私がインスピレーションを探している場所であり、それをテープから取り出します。それから私たちは得ました—私たちは得ました…この書には、その歴史的データと、キリスト・イエスのこの天国の場所で一緒にいる間に聖霊の靈感が私たちに与えてくれたものの両方が含まれています。そして、私はそれがこれらの教会の時代について印象的な小さな解説をするべきだと信じています。そして主はそれに彼の祝福を与えます。

9 さて、…昨夜、教会時代、…サルデス教会時代にあり、事実ギリシャ語で「逃亡者」と呼ばれていましたが、英語の翻訳は「死んだ」であったと私は信じています。さて、それは「死んだ」教会と「逃げ出した教会」の両方でした。なぜなら、それは私たちが暗黒時代と呼ぶ偉大な教皇の治世の1500年、または1520年に教皇の治世の下で死んだ教会だったからです。；ラオデキア教会時代でさえ、キリスト教がこれまでまたはこれから衰退していた場所でした。

10 さて、印象的なことが1つありますが、これらの教会時代が始まることを心に留めておいてください。その1つの教会時代にあるものはすべて、すべての教会時代に至るまで続き、各教会時代はお互いに1つに重なるのです。その書の近くで歴史を研究すればわかるでしょう。

まるでこのように重なり合って周回しているようなものです。そして、ある教会時代が終わり、その間に来る御使いは、その教会をかつて失った信仰に呼び戻すことです。それはいつもそうだった。

聖書の最後の書であるユダ書を見て、そこで黙示録にたどり着くまで見てください。ユダは言った、「愛する者たちよ。わたしたちが共にあずかっている救について、あなたがたに書きおくりたいと心から願っていたので、聖徒たちによって、ひとたび伝えられた信仰のために戦うことを勧めるように、手紙をおくる必要を感じるに至った。」ほとんどの使徒たちがその時死んでいたのも、使徒たちと黙示録の到来との間の重なり合い。ほら、続いていた。その時に生きていたのは、神聖なるヨハネでした。聖ヨハネは、黙示録を書くために主の御使いから黙示を得た啓示者または著者なのです。

11 さて、ほら、彼らはお互いに重なり合っています。だから今あなたは…私が言及してきたように、あなたはそれに気づき、それを拾い上げ、降りてきたと思います。どの様にしてここさえも、サルデスの時代、それは結婚の時代でした。実際、その教会はテアテラまで完全に存在することはありませんでした。サルデスで結婚しました。そして、サルデスとは「結婚する」という意味なのです。

さて、ここで結婚していることに気づいたら、そこでその時代にオーバーラップしていました。そして、あなたは昨夜、ルターが「死んだ」名前、死んだ人の名前、そして「逃げた人」と出てきたことに気づきました。ほら、この以前から死んだ教会があり、この時代にここに持ち出された小さなラムネント(残党)が逃げていました。

そして今夜、私たちはヒラデルヒア時代を終えようとしているので、それはラオデキア時代の始まりをもたらししています。

12 それから明日の夜、それが消えるとき…ちょうど終わりに、あなたは気づきます、御使いが教会が最初の愛を失い、それがどのように離れたかについて教会を叱責するために終わりの時に(そしてちょうど終わりの時に)現れるのです、神から彼らがそこを通していかに離れたかを見せるために、時代を超えて。そして、その時、携挙が教会を家に持ち帰るようになり、教会はメッセンジャーの時にちょうど上がるのです。そして、私たちはそうです—私たちは今その時代に近づいています。分かりましたか?大丈夫です。分かりますか?大丈夫です。ほら、ちょうどその時に、教会の御使い(その時代のメッセンジャー)が彼らの初めの愛を失ったことで彼らを叱責し、彼らを連れ戻そうとしています。

メッセンジャーが今夜するのと同じこと、御使いであるメッセンジャーが彼らがしたことに対して彼らを(各時代に)叱責するために戻ってきます。ですから、それは教会時代のそれぞれでオーバーラップとなります、ちょうどそのようにお互いにちょうどオーバーラップします。階段を上ると同じように、それはそのように周回して、上がっていきます。

13 さて、私は今夜のメッセンジャーで、ジョン・ウェスリーの短い歴史をここに手に入れました。ジョン・ウェスリーはその時代の星でした。そして彼は1703年6月17日にイギリスのエプワースレクトリーで生まれまし

た。彼は19人の子供の15番目の子供でした。ジョンとスザンナウェズリー、父と母。父は、説教者。母が奉獻されていた聖人。19人の子供たちが世話をしていましたが、彼女は忙しい一日を通して子供たちに聖書のレッスンと聖書の物語を教え、彼らのために祈るのに多くの時間を見つけました。それ彼女の息子たちを彼らの姿にした理由です。偉大なソングライター、チャールズ、彼の兄は、私たちが今までに持った中で最も刺激的な曲のいくつかを世界に与えました。

14 ジョン、ジョージホワイトフィールドの仲間。ジョン—ジョンウェズリーとジョージ—ジョージホワイトフィールドは本当にこのメソジストの最初の創設者でした…または聖化。

ジョンは毎朝早く起きました。彼は60年間、毎朝4時に起きました。それが教会が墮落していること一つのことです。毎朝4時に起きて、午前5時に説教しました。50年間連続で。そして時々彼は1日に2回から4回説教しました。イギリスの人々は、「彼は福音を宣べ伝えるために、毎年4500イングリッシュマイルの距離、馬に乗った」と言っています。4500マイル、馬に乗ってそれはイングリッシュマイルです、ご存知のように、私たちのマイルよりも長いです。福音を宣べ伝えるために。

15 彼の…の多くの本は彼の時代に彼についての誹謗中傷、彼を侮辱し、彼を馬鹿にすることについて書かれていました。しかし、彼らは今では長い間忘れられているので、それらの著者も忘れられています。あなたは神の子供に対して何もすることができず、それでうまくいくことはできません。あなたはただ空中で戦っているだけです。とにかく、神は彼らを正しく引き継ぐつもりです。

彼は物事を行う方法のためにメソジストと呼ばれていました。「彼の生涯で」、「彼は4万以上の説教をした」と言われています。考えてみてください。4万の説教。彼が1791年に亡くなった直後、メソジスト派は世界にルーツを持ち、メソジスト教会を始めました。それから、もちろん、アズベリーと他の多くがその時にいました。

16 さて、気づいたら、この教会への敬意を表します。ヒラデルヒアの使者である7節から始めます。真の教会—公言する教会の真の教会。それは告白において真の教会でした。

…ヒラデルヒアにある教会の御使に、こう書きおくりなさい。…

私は今、皆さんの関心をオーバーラップに呼んでのでした。さて、あなたはここに着きます、御使い…彼がその時代にもたらした方法を見るなら…メソジスト時代は終わりを告げ、ヒラデルヒアの少し、またはペンテコステ派のラオデキア時代にぶつかります。それから、明日の夜、ペンテコステのメッセンジャーが戻ってきて、墮落したことでこれらを叱責しました。ちょうどこの時代が、ここサルデス(ルーテル時代)でのオーバーラップでの転倒を非難したのと同じです。

17 兄弟愛。それは宣教師と宣教の素晴らしい時代でした。世界はその時代を見たことはありません。世界が至る所でそのような宣教師の時代を見たとき、それは今私たちの時代にまで及んでいます。最後に…ああ、過去150年間は、福音を持って世界のすべての地域に入る宣教師にとって、世界史上最も傑出した時代の1つでした。それは…

文字通り、つまり文字通り、紙や小冊子、本などで福音のメッセージを送るだけで、福音はずっと前に天国のすべての国に行きました。ですから、それはそれがイエスが話していたものではなかったことを証明することになります。彼は決して「全世界に行って聖書学校を作る」とは言いませんでした。また、「全世界に行って文書を配る」とも言われませんでした。

18 それらは大丈夫ですが、教会への彼の使命は「全世界に出て行って、福音を宣べ伝える」でした。そして、福音は完全にみことばではありませんが、それによってみことばが命となるのです。分かりますか？イエスが言われたので、すぐに「これらのしるしは信じる者に従うでしょう」。ご存知のように、マルコによる福音書16章、彼の最後—教会への彼の最後の使命は、「これらのしるしは信じる者に従う」でした。マタイの第10章での彼の教会への最初の任務は、「病人を癒し、死者をよみがえらせ、悪魔を追い出します。あなたが受け取ったのと同じくらい自由に、自由に与えてください。」そして彼の教会への最後のメッセージは、「全世界に行き、すべての創られた物に福音を宣べ伝えよ。信じてバプテスマを受けた者は救われ、信じない者は墮落し、これらのしるしは信じる者に従うでしょう。」

多くの人がそこでその部分を切り取っているのは奇妙なことではありませんか？「そして」はあなたの文を結びつける結合です、ね。さて、彼は言いました(多くのミニスターたちは「福音を宣べ伝えに行きなさい」と言うでしょう)。「信じてバプテスマを受ける者は救われ、信じない者は墮落し、これらのしるしは彼らに従う。」

信じる者達にそれらの印が従うであろう。私の名によって、彼らは悪魔を追い出します。彼らは新しい言葉で話すでしょう。へびをつかむであろう。また、毒を飲んでも、決して害を受けない。病人に手をおけば、いやされる」。生きている神が人々の間を動いているし。ああ!今どこまで?全世界へ。分かりますか?全世界。

19 したがって、私がペンテコステ(聖霊降臨)のメッセージと言うとき…(現在のペンテコステ派の組織ではありません。)ペンテコステのメッセージは神からの唯一の真のメッセージです。さて、そこを読んでいるなら、マルコによる福音書16章を見てください。さて、ここでイエスは彼の教会に依頼しました。福音を宣べ伝えます。これらの印:異言で話す、病人を癒す、奇跡を行う…」どこまで続くのでしょうか?「全世界。」いくつかですか?「すべての創られたものに。」それがここでの最後まで、「完成まで」です。大丈夫です。これらのしるしはこの教会だけに従うのでしょうか?「世界中で信じている人々。全世界へのすべての生き物にとって、これらのしるしはそれらに従うでしょう。」これではなく、信じる「彼ら」。つまり、それは聖霊降臨の教会です。分かりますか?

20 さて、私たちはこの時代を受け入れました。今夜、ヒラデルヒア、P-h-i-l、ヒラデルヒア教会時代にいます。そこでのその時代に、すべての全世界を文書で伝道し、宣教しました。

イエスは言われました、「この福音が宣べ伝えられるとき、この福音はわたしの証人として全世界に宣べ伝えられ、それで終わりがくる」。さて、もしそれが彼が話していたのであれば、文学を広め、読み書き、算術、そして道を配り、人々に握手をさせ、神がいると信じさせることで宣教師を送り出しました。それだけなら、それから彼は彼の来ることをはるかに過ぎています。ええと。つまり、福音が…パウロは、「福音は言葉だけでなく、力と聖霊の現れによってもたらされた」と言いました。

そして、イエスが「全世界に行き、福音を宣べ伝えなさい」と言われたとき、彼は「全世界に行き、実践しなさい!」と言われました。ああ、私はそれが好きです。「福音の力を示しなさい。」みことばを取り、それが言うことを人々に示し、それを彼らに明らかにします。ああ、そうです。それはそれを証明しています。

21 ああ、その日、偉大なモリス・リードヘッドが私の部屋に立っていたとき、世界最大のスーダン・ミッションの代表でした。彼が言ったとき、「ブラナム兄弟、あなたはバプテストです、あなたは真実が何であるかを知っているべきです。」

私は「聖書は真理だ」と言いました。

そして彼は言いました、「まあ…」彼は、「これらのペンテコステは何を得たのですか?」と言いました。

私は「聖霊」と言いました。分かりますか?

それで彼は言いました、「ああ、私は彼らが家具を引き裂いて物を蹴り飛ばすのを見ました。」

私は言いました「うん!それが唯一のことは、あなたたちが自分を抑え、彼らから自分を隔離することです。」彼らはたくさんの蒸気を得て、ホイールを回転させて何かをしました。彼らはそれをすべて笛から吹き飛ばしました。私は言いました。「もし彼らが彼女をここに置くだけなら、彼らには印、不思議、奇跡、そしてすべてがあります。しかし、彼らはそれをどうするかを知りません。それはどこかに行かなければならないので、彼らはただそれを叫び、それを吹き飛ばします。」

うーん、私はそれを保持して吹き出す蒸気がないよりもむしろそれを吹き飛ばしたいです。あなたは違いますか?昔の人が言っていたように、「私は少し野生のことを恐れています…まったく火がないよりもむしろ、少し野火があった方が良いです。」

22 今日の問題は、「ペンテコステの時代に、彼らはこれをやった」と言って、火を塗ろうとしています。さて、凍りつくような男(凍死する)に塗られた火を見せることは何をしようか?それは彼を少し助けるつもりはありません。いいえ。あなたは…彼は自分で火をつけなければなりません。そして、ペンテコステを主のために働かせた神の力があり、彼らがしたこととしるしをするなら、あなたが絵を描くだけでなく、実際に絵を彼らに持ってくるなら、彼らは同じ経験、同じ救いを得て、彼らがしたように彼ら自身の証を封印するでしょう。分かりますか?しかし、あなたはそれを彼らに届けなければなりません。他の世代に戻すのではなく、ここに持ってきてください。

23 今、私たちはこの兄弟愛の時代が偉大な宣教師時代であったことがわかりました。イエスは言われました、「全世界に、そしてすべての生き物に、そしてこれらのしるしが続くでしょう。」

さて、私たちは歴史と聖書を通して降りてきたので、あなたに聞きたいのですが、毎晩ではありませんか…？私たちはここで聖書を読み、イエスがヨハネに起こると言われたことを読みました。そしてここで私たちは歴史を取り、それが起こったことを証明しました。まさにその通りです。そして、それが私がこれらを探すのにそんなに時間を費やした理由です。これらの人々は、このメッセージを伝えた神の僕がどこにいるのかを確認しましたが、彼はそこにいました。彼はそこにいて、聖書が言っているように、メッセージを最初から同じように保ち、決してそれにだまされませんでした。

そして、私たちはそれがほとんど打ち切られているのを見ました、そして彼はその同じ時代を「死んだ時代」、暗黒などと呼びました。そして、ほんの少し光が出て、それからもう少し力が出て、そして最後の時に再びペンテコステ(実際の経験)に入りました。それから花嫁は捕まり、そしてそれは去りました。そして、苦難は再び戻ってきました、大丈夫、全世界の前にやってくる大いなる苦難。

24 今、偉大な宣教師の時代、兄弟愛、宣教の時代。偉大な人たちの名前を挙げましょう(そしてここに彼らの名前を書き留めました): ジョン・ウェスリー; ジョージ・ホイットフィー…ホホワイトフィールド、彼は1739年頃でした。チャールズG.フィニー; ドワイトL.ムーディー; ウィリアム・キャリー、1773年にインドに行った偉大な宣教師。デビッド・リヴィングストン、南アフリカへ。ほら、それらすべて、それらの偉人の何人か。ただ…私はここで彼らの多くの名前を得ました、その兄弟の愛の中に住んでいた偉大な人たち。それは、黒人、白人、茶色人、黄色人、すべての壁が破壊され、これらの男性は宣教の畑に出て行ったのです。兄弟愛、あらゆる国のすべての国に手を差し伸べ、彼らが行くことができるように彼らに開かれました。もう一つの開かれた扉の時代、彼らはできなかったので…それ以前は、彼らはそれを行うことができませんでした。教皇やローマの教皇庁などは、彼らが行けなくなるまでそれをすべて閉じていました。しかし、その時代に扉は開かれました。なぜなら、彼はそれが「開かれた扉」の時代であると言ったからです。

25 彼らはその時代に多くの扉を開きました。福音への扉、宣教の畑への扉、キリストへの扉、そしてその時代にはすべてが開かれました。そして、あなたは彼らは何をしたかを見ることができます、兄弟たちはそれから素晴らしい仕事をしました。

そして、サルデス時代の後の星であるジョン・ウェスリーから、彼がサルデス時代から彼らを目覚めさせた後、過去150年間、偉大な宣教師(これまでにないような)が地球全体をカバーしてきました。考えてみてください。天の下のすべての国はみことばを聞いたことがあります。それは何年も何年も前に完成しました。福音ではなく、「手紙は殺すが、霊は命を与える」という言葉だけを見てください。わかりますか？

26 私が南アフリカに立っていたとき、その時代の演壇の上において、そこに何千×何千ものイスラム教徒たちがいるのを見ました。そして、私は一人のイスラム教の宣教師に会いました。そして、このイスラム教の宣教師は、「ああ、その貴重な魂のために」と言いました。さて、その人は何年もそこにいて、一人のイスラム教徒をキリストに振り向かせたのでした。そのイスラム教徒はメデス・オ・ペルシャ人から生まれたので、彼らの法則は変わらないか、変わらないからです。彼らがイスラム教徒であるとき、彼らは常にイスラム教徒なのです。

そこで彼らは、この兄弟が話していた一人の魂を持っていて、南アフリカの首都プレトリアの庭に立っていました。それは、自由な国、自由の国、オレンジ州、そしてトランスバールで終わっています。

そして、そこからケープタウンとブルームフォンテインに行き、その道を進みました。そして、東ロンドンのグラハムズタウンを通過して戻ってきて、ケープタウンを出た後、再びヨハネスブルグに戻り、海岸に上がってきました。

27 さて、私たちが最後に行った町はダーバンでした。そこでは、ほとんどの原住民が集まりました。そこには15万から20万人の原住民がいて、モハメッド人(イスラム教徒)、原住民、私たちは…彼らは…何週間もかけて…競馬場、チャーチルダウンよりはるかに大きく、世界で2番目に大きい。ロンドンには、南アフリカで最大の、そしてチャーチルダウンがあります。それから彼らは部族戦争があったのでフェンスを持っていました、そして警察(200人か300人の警備員)がそこに立って各部族をフェンスに追い込み、彼らがお互いに戦わないようにし、銃と暗殺者で武装解除しました、など、彼らが詰め込んだもの。そこに地面を置き、一方が他方をフェンス越しに見つめ、部族戦争。彼らの首長は…彼らを荷造りします…そのように彼らを扇動する大ファンを持つ誰かと女王。ローデシアの女王は、27台の車を持って降りてくるか、ローデシアからの人々でいっぱい電車やコーチが集会に出席します。そして、特別な列車が降りてきました。

28 主は素晴らしいこと、素晴らしい驚異とするしをされていました。そして、私たちが何を発見しましたか？ダーバン市長のシドニー・スミス。その日外出して、私は言いました、「あの人は…首の周りの小さなタグは

何ですか?」ここでそれを呼ぶように、黒人の男性、黒人種族。それが私が説教するためにそこにいたことです。そして、彼らの多くは、男性でも女性でも、まったく服を着ていませんでした。それで、彼は腕に偶像を持ち、首に小さなタグを付けていました。私は「彼らは何ですか…彼らは首にタグを付けているのですか?」と言いました。

「彼らはクリスチャンです。」と言いました。

私は言いました「クリスチャン?偶像を手を持っているのに?」

彼は、「さて、今、ブランナム兄弟、私は…彼はソンハイです」と言い、「私は彼の言語を話すことができます。」と言いました。「私たちはそこまで車でいきます、そしてあなたは彼と話し、あなたが望むものなら何でも彼に電話します。」と言いました。あなたが彼に質問するつもりだったように話してください、私は彼に尋ねて、彼が言ったことをあなたに話します。」

29 それで私は「どうしますか、トーマス?」と言いました。私は彼をトーマスと呼んだのは、それがふさわしい名前だと思ったからです。そして私は言いました—「どうやって—どうするんだ、トーマス?」と言いました。そして彼は私を見ました。そして私は、「あなたはクリスチャンですか?」と言いました。

「はい」彼はクリスチャンでした。

そして私は言いました…ああ、もちろん、彼は私を知りませんでした。彼は一度も…彼らの誰もまだ私たちを見たことはありませんでした。それで私は「あの偶像で何をしているの?」と言いました。

彼は、「ああ、彼の父はそれを詰め込んだ」と言った。ほら、そうでした—それは神でした。分かりますか?

そして私は言いました「...をしたあなたのお父さんはそれを詰めました。」私は言いました「まあ、それはあなたがそれを詰める理由ではありません。あなたはクリスチャンです、あなたはそれを詰めるべきではありません。」

彼は言いました、「ある日、ライオンが父親を追いかけ、彼は小さな火を起し、呪術医がこの偶像の上で彼に言った祈りを言いました、そして偶像はライオンを逃げました。」動物はそこで彼らの多くを殺します。そして彼は…

30 そして私は言いました、「ほら、それは。呪術医があなたに言ったのは祈りではなく、ライオンを追い払ったのは火でした。」私は「ライオンは火事を恐れています」と言いました。そして私は言いました、「クリスチャンとして、トーマス、あなたはそれを詰めるべきではありません。あなたはそれとは何の関係もないはずです。」

そして彼は「ああ、まあ」と言いました、「もしアモヤが…」それは目に見えない力、私たちには見えない私たちの神です。アモヤは何か、「風のような力」を意味します。「もしアモヤが失敗したとしても、これは失敗しないでしょう。」と言いました。それで彼は両方を詰め込みました、「一方がうまくいかなければ、もう一方はうまくいくでしょう」。さて、それがキリスト教の強みです。うーん。ええ。ああ、何と。

31 しかし、その日の午後、私が聖書を読んだ後、競馬場での集会に聖霊が降りてきて、心の秘密を明かし始めたとき…

約1時間でしたが、実際には15分だったのです。なぜなら、彼らには15人の異なる解釈者がいたからです。ですから私は「神の子イエス・キリスト」のように話します。そしてこれは「ああ、バーバーバー」と言います。そして、これは「グロ、グロ、グロ、グロ」と言います。そして、そのように「ええと、ええと、ええと」。すべては「神の子イエス・キリスト」を意味しました。通訳。そして、私は最後に言ったことを書き留めなければなりません、私はどこにいたのかわからないので、彼らが通り抜けるまで待ちます。

32 そしてそれが戻ったとき、私は言いました、「さて、宣教師はあなたを救うために来たイエスについてあなたに話しました。」あなたは彼らがお互いを見ているのを見ることができました、あなたが知っているように、異なる部族が、そのようにずっと上下に。私は言いました、「宣教師があなたにそう言った。しかし、その宣教師は…この本を読んで、あなたは彼が偉大な癒し手であり、彼が再び来るまで人々の時代を通して生き続けると言った場所を見ましたか?」私がする仕事はあなたにもしなければならぬ。」キリストを救い主として受け入れたあなたは、これらのタグを付けて、イエスが今日ここに戻ってきて人々の中を歩き、彼が地上にいたときと同じことをしたいと思いませんか?」

ああ、彼ら全員、「もちろんです!」彼らはそれを見たかったですね彼らはそれを望んでいました。

私は言いました、「その時、もし彼がそれをするなら、私たちをここで使って、彼が地上にいたときと同じことをしてください、あなたは彼の言葉を信じますか?」

「ああ、確かに!」ほら、そこにイスラム教徒がいるのです。

33 説教壇の最初の…2番目の人はイスラム教徒の女性でした。聖霊が話すと、私は自分自身で女性に言いました、「今、あなたは私があなたを知らないことを知っています、私はあなたの言語を話すことさえできません。」そして彼女はそれを認めました。

彼女はここで目の間に赤い点がありました。これは彼女がイスラム教徒のサラブレッドであることを意味していました。それで、私は「さて、今、あなたを癒すために、私はあなたを癒すことはできません」と言いました。しかし、私は言いました、「あなたは…今日の午後に私が言ったこと、メッセージを理解しましたか?」

そして彼女—彼女はイスラム教徒の通訳に話を戻しました…彼女はインド人でした。彼女は言いました、「はい、彼女はそれを理解しました。彼女は新約聖書を読んでいました。」そうそう。うーん。

ほら、彼らも神を信じています。彼らはアブラハムの子孫でもあります。わかりますか?しかし、彼女は「神を信じた」と言いましたが、「モハメッドは神の預言者であると信じていました」。そして、私たちはイエスが彼の息子であったと信じています。わかりますか?それで彼女は、ああ、彼女は「神を信じた」と言いました。

34 そして私は言いました。「それなら、もしあなたが旧約聖書を知っていて、過ぎ去った人々の中に神が何であったかを知っているなら、私たちが「キリスト」と呼ぶイエスは、神の預言者になることでした。彼は…彼らは彼を殺しました。あなたは彼らがそうしなかったと思います、なぜなら彼は白い馬に乗って逃げたと言ったからです。それはあなたがあなたの司祭によって教えられていることです、「彼は、決して殺されませんでした、さて。そして、彼は数年後、どこか別の場所で通常の死を遂げました。」

私は言いました「あなたはそれを信じていますしかし、このイエス、その道…新約聖書によると、彼は死んで再び立ち上がり、彼の霊を彼の教会に送り返しました。」さて、あなたはそれらを手に入れました、ね。それがまさにイスラム教徒がビリーグラハムに挑戦したことですほら。同じこと、同じ原理。

私は言いました「さて、もし…モハメッドは決してあなたにすべての約束をしませんでした。しかし、イエスは私たちに、彼がしたのと同じ働きをすることを約束しました。さて、あなたは彼がヨハネ5:19で「父が私に示されるまで私は何もしません」と言ったことを覚えています。」私は言いました、「さて、イエスが来て、あなたの問題が何であるか、あなたがここに理由を私に見せてくれるなら、あなたの結果は何であったか、あなたの過去は何であったか、そしてあなたの未来はどうなるか、そして彼があなたに言うことができるかどうかあなたの未来は…あなたの過去は何だったのか、きっとあなたは未来がどうなるかを信じるでしょう。」

彼女は「それは本当です」と言いました。解釈者を通して見てください。

そして私は、「大丈夫、彼がそれをしてくれますように」と言いました。

35 そして、彼ら全員イスラム教徒がただ立ち上がり、見ていて、あなたは知っています。そして聖霊が言われた時、「あなたの夫、背が低くて重めの人、黒い口ひげを持っています。あなたは約3日前に医者にいました。」言いました、「あなたには2人の子供がいます。彼はあなたに女性の検査をします、「あなたは子宮に嚢胞がありました」と彼は言いました。

彼女は見下ろし、頭を下げ、「それは真理だ」と言いました。

そして私は言いました、「さて、あなたが新約聖書を読んだら、それは井戸端で女性に言ったイエス・キリストのようなものですか?」

「それは本当です。」

そして私は言いました「まあ、なぜあなたはクリスチャンとして私のところに来たのですかなぜイスラム教徒の預言者に行かなかったのですか?」

彼女は「あなたが私を助けることができます」と言いました。

そして私は言いました「私はあなたを助けることはできませんしかし、もしあなたが今ここにいる、あなたの人生を知っていて、あなたのすべてを知っているこのイエスを受け入れるなら、彼はあなたを助けてくれるでしょう。」

彼女は「私はイエスを救い主として受け入れます」と言いました。

それはそれをしました。それだけでした。その日の午後、1万人のイスラム教徒がキリストに来たのです。分かりますか？宣教の畑で約30年、そしてそれは文書によって1つをひっくり返しました。ここで、5分の時間で、福音が明らかにされることによって1万人がやって来ます。

36 神は私たちに教会を建てるように言われたことも、学校を作るように言われたこともありませんでした。彼らは大丈夫です。病院など、神は私たちがそれらを必要としていることを知っています、それは彼のプログラムです。しかし、教会への使命は「福音を宣べ伝える」ことです！しかし、私たちはアズベリーからの小冊子、文書、ここのこの素晴らしい小さな場所を配ります…神は彼らに人々を祝福します。ここケンタッキー州ウィルモアにある小さなメソジスト大学は、現時点では世界で最も素晴らしい、霊的な、小さな場所の1つだと思います。彼らは立派な人々です。

37 そして、私はそこから降りてきました…忘れた…ロデシアでしたが、町の名前はわかりません。ビリー、それを覚えていますか？[ビリーポールは「ソールズベリー」と言います。—編集]ソールズベリー、そうです、ニューソールズベリー。(彼は私の記憶です。)新しいソールズベリー、ロデシア。そして、私たちはロデシアから降りてきて、飛行機に乗り込んでいるときにアメリカのパスポート、男の子と3人の女の子を見ました。そして私は言いました…彼らに近づきました、私は「こんにちは」と言いました。私は「あなたはアメリカのパスポートを持っているようです」と言いました。

彼は「あなたは英語を話します」と言いました。

私は「はい」と言いました。「私はアメリカ人です。」と言いました。

彼は「まあ、それでいい」と言いました。

私は「あなたは旅行していますか」と言いました。

彼は「いいえ、私たちは宣教師です」と言いました。

私は「ああ、なんて素敵だ!」と言いました。私は「お会いできてうれしい」と言いました。そして私は言いました「どこから来たの？どの教会ですか、それともあなたは組織を持っていますか、それともただ自由ですか？」

彼は言いました、「いいえ、私たちはメソジストです。ケンタッキー州ウィルモアから来ました。」

私は「ほとんど家の裏庭にあります」と言いました。私は言った…

彼は言った、「あなたはたまたまここにいるブラナム兄弟ではないのですか？」

私は言いました「はいそうです。」そして、それが彼をすぐに治しました。なるほど。彼はもう何も言わないでしょう。そして私は一私は彼が取った態度を見て、彼らに女の子を見渡し、彼らはそのようにお互いを見ました。私は「ちょっと待ってください、息子」と言いました。彼はただの少年でした。そして私は言いました…そして女の子たち。そして私は言いました。「クリスチャンとしての原則について、皆さんと少しだけ話したいと思います。私たちは皆そうです。私たちは同じ大きな目的のためにここにいます。3人の女の子と若い男性に「主イエスの御名によって…」とお願いしたいと思います。あなたはここに2年いたと言いました。「あなたが主に勝った一つの魂に指を置くことができますか？一人の魂？」彼らはそれをする事ができませんでした。一人の魂ではありません。

私は「あなたの気持ちを傷つけない、全然したくない」と言いました。そして私は言いました、「あなたがしてくれていることに感謝します、しかしあなたがた女の子達はママが料理を手伝うために家に帰るべきです。まさにその通りです。あなたはここでビジネスをしていません。まさにその通りです。」

38 そして、聖霊を受けてデモンストレーションの力を説教しない限り、誰も畑に行くことはできません。なぜなら、それがそれらの人々を動かす唯一のものだからです。そして、あなたが今受けた蜂起とすべてを見てください。それは真の福音が彼らに宣べ伝えられていないからです。言葉の形で彼らに与えられました。さて、

それが何であるかわかりますか？それは、ルター時代の「逃げ出した者」の続きであり、世界に自由な報道、そうです、または自由な聖書を与えます。

39 さて、今の時代、偉大な時代。さて、今から始めましょう、私たちは…にいると信じていますそれは、敬礼でした、7節です。を通して…

…ヒラデルヒアにある教会の御使に、こう書きおくりなさい。『聖なる者、まことなる者、ダビデのかぎを持つ者、開けばだれにも閉じられることがなく、閉じればだれにも開かれることのない者が、次のように言われる。

かなりの声明!違いますか？私は—それについては、すぐに戻ってきます。なぜなら、それはこの聖書にさらに深く当てはまるからです。

わたしは、あなたのわざを知っている。見よ、わたしは、あなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた。なぜなら、あなたには少ししか力がなかったにもかかわらず、わたしの言葉を守り、わたしの名を否まなかったからである。

さて、今、見てください。兄弟愛の、国々を席卷した偉大なる宣教師の活動の後、彼らが持っていたものを手に入れるように、今が来る時が来ています。それに反対するものは何もありません。文書やその他何でも、世界のさまざまな部分に。さて、教会の宗派は再び教育活動に戻っていました。ほら、戻った。

大きな宗派が設定された後、イエスは「開かれた扉」を設定しました。ウェスリアン時代が到来し、メソジスト教会が地球に設立された後、根を下ろし、成長し、今日の素晴らしい教会を作りました。これは、プロテスタント教会の中で最も偉大な教会の1つであり、当時はそれが起こったのは、彼らがラオデキア時代に入る前に、イエスは教会に「開かれた扉」を設定したということでした。

40 私がこのように言っている理由は、私がオーバーラップの意味を理解できるようにするためです。分かりますか？それはドアの宣教師時代からです。しかし、ご覧のとおり、彼は持っていました。彼はダビデの鍵などを持っていると彼らに言っていました。しかし、ここで彼は今教会の前に立っていたと言いました。その宣教師の時代の後、ホワイトフィールド、そして他のすべての人々、フィニー、サンキー、そしてムーディーが降りてきて(ムーディーは最後の一人です。)彼は教会の前に開かれた扉を開けました。ああ、ここであなたは今見なければなりません。それはヒラデルヒアとラオデキアの時代のちょうど中間、オーバーラップです。

41 イエスは扉です!さて、もしあなたが私と一緒にヨハネ10:17に目を向けるなら、今これをバックアップしましょう、必ず…あなた方の多くは信じるでしょう。そして、誰かがこう言うでしょう。「まあ、私は—私は決して…彼はちょうどそれを言いました。」私はそれを読みたいだけです。ヨハネ、第10章、そして第17節。ヨハネ10:17。よし、私たちはこれらの言葉を読みました。ごめんなさい、ヨハネによる福音書10:7、だけでなく17節。

そこで、イエスはまた言われた、「よくよくあなたがたに言うておく。わたしは羊の門である。

それは祝福に戻ります。どうやってキリストに入るのですか？彼は何ですか？羊の門。私はよくそれについて疑問に思いました。「何が？」彼がドアになり、人になれますか？」さて、東の国々で、ある日、羊飼いが夜間にすべての羊を囲いの中に連れて行き、ドアを通して追いやるのに気づいたのです。そして、それらすべてをそこに入れると、彼はそれらすべてを数えて、それらがすべて入っているかどうかを確認します。それから彼は自分で扉に横になりました。何も彼を超えないでは、羊が入ったり他の羊が出たりすることは出来ないのです。ですから、イエスは羊の門への扉です。

42 そして、私は小さなイギリスのジープに乗っていました、そして私は仲間と言いました、「それらは…」羊飼いたちが街を降りてきて、笛が鳴り、みんながブレーキを踏んで、「どうしたのか？」と思いました。そしてそれは羊飼いが羊と一緒に町を通り抜けていたのです。

さて、東では、こことは違います。彼らはすべての品物を家の横の市場に並べます。そして、リンゴやナシ、そしてどんな果物やブドウが美しく積み上げられ、このように棚に積み上げられて流れ落ちるのです。そして、売り手の一人一人がそこに立って、彼の果物や物のいくつかを買うためにあなたを引き込もうとします。

43 さて、この羊飼いは、彼はそのメインストリートのすぐ下から始めました。私は言いました、「兄弟、ここで暴動が起こります、私は立ち上がってこれを見ます。」

そして、私と一緒に兄弟は言いました、「あなたは驚かれることでしょう、ブラナム兄弟。見てください。」すべてが止まった。羊飼いは注意を払わずに歩き、すべての羊が彼を正確に追いかけてきました。彼をフォロー！彼がこのようなメモをして向きを変えた場合、すべての…彼のすぐ後ろの羊がメモを作り、次の羊が彼を追いかけ、次の羊が彼を追いかけ、その周りを曲がりました。

ああ、それが私たちが羊飼いに従う方法です！そうです。その通りの真ん中を真っ直ぐ下って、反対側で何かを降ろすと、彼らは犬のように彼を追いかけて羊を飼っています。彼らは見渡してそれらの物を見ましたが、羊飼いに従いました。ああ、私はそれが好きです！分かりますね。私は「ああ、兄弟よ、この言語を話せたらいいのに、今すぐ説教したいのです」と言いました。そういう事なのです。ええ、彼は一彼は右にも左にも曲がっていませんでしたが、羊飼いの後にとどまりました。

44 それが教会がずっと行ってきたことであり、私たちを永遠の命に導く聖霊である羊飼いの後にとどまっています。これは大きな花の咲く教会であり、この教会には非常に多くの医師などがいるので、向きを変えませんが、羊飼いの真後にとどまります。羊飼いが行くところはどこでも、羊は「私の羊は私の声を知っていて、見知らぬには彼らは従わない」そうです。彼は…その羊飼いは、うなり声やそれらの羊の振る舞いの他のすべてを知っています。

それから私たちが街を出たとき、それは驚くべきことでした。そこに畑があり、何人かの男が横になっていて、ロバ、牛、豚、羊、山羊、そしてそこにあるすべてのものがありました。そして私は言いました「まあ、彼らは何をしているの？」

彼は「羊飼い」と言いました。

そして私は、「羊飼いがロバを飼っているのですか？」と言いました。

そして彼は「はい」と言いました。

ええと、私は言いました、「私は、羊飼いはただ羊を意味していると思っていました。」

彼は言いました「いいえ羊飼いは「牧夫、牧草地」です。そして、あなたの国では、彼らは彼らを「カウボーイ」と呼んでいます。そしてそのようなことも。」

私は「ああ、なるほど、羊飼いは牧夫だ」と言いました。

「はい。」

「彼は群れを見守っています。」

「そうです。」彼は言いました、「奇妙なことはあなたが…それが印象的な夜間です。あなた方がミニスターであることによって、まあ、私はあなたに何かを言うかもしれませんが。」彼は言いました、「夜になると…彼が彼ら全員を牧師し、彼らを導き、彼らを助け、彼らが一日を通して良いものを手に入れるのを見るのは本当です。しかし、夜になると…ラバとロバとラクダ、そして彼が持っているものは何でも畑に残されます。しかし、彼は羊を切り上げて囲いに連れて行きます。」

45 「ああ」と私は言いました、「主よ、あなたが何をしても、私を羊にしてください！」分かりますか？夜になると羊小屋に入りたいです。ドアから入り、ドアのそばに来てください。ヨハネによる福音書17:7ここで、または彼は「私は…」と言いました。10:7むしろ、彼は言いました、「私は羊の門への扉です。わたしの前に来るのは泥棒と強盗だけであるが、羊はそれらを聞いていなかった。私は扉です。私によって誰かが入った場合、彼は救われ、出入りして牧草地を見つけるでしょう。」

「今、私はこの教会の前、ヒラデルヒア時代とラオデキア時代の間に、開かれた扉を開いたのです。」ああ、あなたは今それを手に入れましたか？そして、あなたの思考の限界は本当に良いものとタイトなものになりましたか？今聞いてください、これは良いことです。言っておきますが、それは岩の中にある蜂蜜で、金塊を取り出して輝かせます。「私は羊の門への扉です！」今、設定されたそのドアは何ですか？

46 心に戻りましょう。そして、メソジストのその偉大なる宣教師時代から、それは聖化のメッセージで国を席卷しました。義化によるルター。ウェズリーは聖化のメッセージとともにやって来ました。そして、メソジスト時代の終わり、それが根を下ろし、素晴らしい組織になり始めたときの終わりです。そして、教会が…

さて、聞いてください、それは強いです。しかし、私は誰かが歴史の収集を通してどこでも私を見せて欲

しいです。神がこれまでに立てられた全ての教会は、組織なしでペンテコステの道を上って来ます。そしてそれが組織化されるとすぐに、それは死に、二度と立ち上がりなくなりました。ああ、メンバーシップは続きましたが、彼らにはリバイバルはありませんでした。ルターのリバイバルは決して起こらなかったし、メソジストのリバイバルも起こらなかったし、ペンテコステ派のリバイバルも起こらなかった。いいえ。彼らはそれを組織しました、そして神は教会時代に、ニコライ宗の教えである「そのことを憎む」と言われました。

47 さて、覚えておいてください、私たちは誰に対しても話しているのではありません。善良な人々は散らばっています。神の羊はそこにあるすべての場所にいます。それは本当です。そうです。メソジスト、バプテスト、彼らが何であれ、彼らが神の御霊から新たに生まれたなら、彼らは神の民です。彼らは神の民ですが、組織は彼らを窮屈にしています。そして、メソジストからバプテスト、キャンベライトなどへの手紙を、彼らが着るまで詰め込みました。彼らは、場所から場所へと詰めるだけで手紙を使い古していました。

48 さて、その時代の終わりに、主が今どのように言われたか、「私は羊の門への扉です」。さて、これら二つの時代の間に、イエスについてどのような扉が開かれましたか？1906年、メソジスト時代、そしてドワイト・ムーディーと彼らが現場から消え去った頃、聖霊を受けている人々が異言を語り、教会に物事が戻ってきました。それはほぼ正しいです、1906年頃、そこに沿って。

さて、その時何が起こったのですか？それがやって来始めた後、あなたが最初に知っていることは、彼らは今はアッセンブリーオブゴッドと呼ばれている古い総評議会を組織しました。ほら、重ねられたその教会から。そして、何が起こったのでしょうか？彼は開いた扉、「開いた扉」を設定しました。

49 さて、今それを読んで、彼が持ってきた方法で一語一語それを聞きましょう。ほらね「見よ…」

見てみましょう：

…開けばだれにも閉じられることがなく、…

…閉じればだれにも開かれることのない者が、次のように言われる。…

それは反対側にあります：

わたしは、あなたのわざを知っている。見よ、わたしは、あなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた。

「開かれた扉。」それは何でしたか？それはイエス・キリストの至高の神の啓示でした。三位一体の二番目の人ではなく、神ご自身であることは肉体を作り、私たちの間に住まわせました。そして啓示…

さて、もし気づいたら、すぐに、もう少しだけ読みましょう。

なぜなら、あなたには少ししか力がなかったにもかかわらず、わたしの言葉を守り、わたしの名を否まなかったからである。

ここに戻ってこの時代以来、名前が今初めて話されたとき、その名前を失いました。そしてルターは彼が生きているという名前が出てきたのであったのに実は死んでいた(そうですか?)、「父、息子、聖霊」。ここに、これら二つの時代の間に、再びイエスの御名が出てきます。その間に、「開かれた扉」があります。さて、それは啓示です。彼が何であったか、神、彼の神の啓示です。

50 さて、それは彼が最初の教会時代に明らかにしたことです。今見てください。ヨハネが彼が立っているのを見ると、7つの金色の燭台があり、手を出して立っていました。これが最初の燭台、2番目、3番目、4番目、5番目、6番目、7番目で、彼の手は十字架の形で出されていました。彼は「私はアルパでありオメガである」と言いました。言い換えれば、「私は最初から最高権威であり、最後にも最高権威になるのである。」光は東から昇り西に沈むのである。悲惨で暗い時期でしたが、「夕暮れには光があるようになるであろう。」ここで東側で立ち上がったのと同じ福音の力が輝き、今では西側でも「アルパでありオメガである、私はAでありZである」とかさなり輝いています。彼の手の内で！分かりますか？

51 さて、彼は黙示録の第一章で何をしましたか？彼は彼の最高の神を最初の教会、エペソに明らかにしました。そうですか？さて、今気づいてください。これらの教会のすべてがここを通過して降りてきて、彼は彼の栄光の形でのみ神の中で彼自身を明らかにしました。しかし、この最後のもので、彼はZになり、再び元の始まりに戻られるのです。ほらね「はじめと終わり」最初の時代、今は最後の時代、彼は「私は最初であり最後

である」と言われたからです。そして…

しかし、あなたは言います、「まあ、それはどのように起こったのですか?どんな人がそれを先に進めましたか?」それは啓示でした!ここにいるあなた方の多くはそれを受け取っています。なぜなら彼が…今から何か言います。見て!彼の教会全体は、彼自身の神の啓示の上に建てられています。そうですか?信じられない場合は、マタイによる福音書第16章18節を見てみましょう。すぐに、啓示全体がご自身の上に築かれていることがわかります。彼の教会全体は彼自身の啓示の上に建てられています。それでは、ここから始めましょう…始めましょう…14節くらいから始めましょう:

彼らは言った、「ある人々はバプテスマのヨハネだと言っています。

問題は、イエスはこう言われました:

…カエサレア・ピリピの海岸で、弟子たちに尋ねました、「人は誰だと言うのですか…私は人の子ですか?」

13節、それは今16:13です。

そして彼らは言いました、…

52 さて、これがイエスがこれまでに語られた教会の最初の場所であり、そして…最後の黙示録へと続きます。

彼らは言った、「ある人々はバプテスマのヨハネだと言っています。しかし、ほかの人たちは、エリヤだと言い、また、エレミヤあるいは預言者のひとりだ、と言っている者もあります」

そこでイエスは彼ら(グループ全体)に言われた、「それでは、あなたがたはわたしをだれと言うか」。

シモン・ペテロが答えて言った、「あなたこそ、生ける神の子キリストです」(ああ、素晴らしい!)

すると、イエスは彼にむかって言われた、「バルヨナ・シモン、あなたはさいわいである。あなたにこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。

ああ、何と素晴らしい!「あなたはこれを神学校から得たことはありません。ヨナの息子であるシモン、これを手に入れる方法は他にありませんでした。あなたがそれを手に入れる唯一の方法は、私が彼であることを天からあなたに明らかにされた霊的な啓示でした。」イエスは言われました、「あなたが私が彼であると信じないなら、あなたは自分の罪で死ぬでしょう。私がそれである!」

そこで、わたしもあなたに言う。あなたはペテロである。そして、わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。

それはなんですか?霊的!霊的!霊的な真実!主の御言葉!

53 さて、私たちは、神がここで教会に与えられたこの偉大な啓示の中で、この終わりの日に、神が二つの時代の間の「開かれた扉」を彼自身に送って明らかにしたことを知ります。それはラオデキア時代ではなく、この他の時代(ヒラデルヒア時代)でもありませんでしたが、その中間(オーバーラップ)でした。なぜなら…もう少し下でそれを証明します、そしてあなたはそれを理解するでしょうね。私たちはそれを豊かにするので、あなたがそれを見続けたいようにしないでください、あなたがそれを見たいだけなら、見てください。大丈夫です。

さて、彼自身の啓示が彼が彼の教会を建てた場所なのです。今、何人がそれが真実であることを知っていますか?彼は彼自身の啓示に基づいて彼の教会を建てました。大丈夫です。さて、彼は何と言いましたか?「誰もそれを閉じることはできません!」

わたしは、あなたのわざを知っている。見よ、わたしは、あなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた;

54 「開かれた扉」とは何ですか?イエス・キリストの最高権威の神の啓示!この時代に、彼はここに戻って

彼の最初の教会に何と言いましたか？彼は言いました、「私は今あり、過去にもいて、今、そして来るべき彼である！私は初めてあり終わりである！私は全能の神である！」彼はそれを3回言いました、ここでこの最初の教会に彼自身の神を作りました。彼が最後の教会時代に入る前に、彼は「私はあなたの前に開かれた扉を開いた」と言いました。あなたが黙示録を理解したいのなら、ここに彼が彼の教会を建てる場所があります。そして、彼が彼の教会を取ることができる唯一の方法は、彼が何であるかの啓示に戻ることです。本当に！

55 見て！アブラハムが契約を結んだとき、または神がアブラハムと契約を結んだとき、その日彼は言いました。「これらの事はどのようになるのか、私が年を取っていることは分かっているのに？」そして、私の唯一の相続人は、私がここにいるこのダマスカスの僕、エリエゼルです。「私は年をとっています、そしてあなたは私に子供を約束しました。どのようにそれをなさるのでしょうか？どのように行われますか？」

そして、彼が眠りについたことを思い出してください。すべての人がそうであるように、深い眠りが彼に降りかかりました。死。そして、彼は行く前に、煙を立てている炉に気づきました。すべての罪人は地獄に行くに値します。彼は獣（未経産牛）、雌ヤギと雄羊、そしてカメとハトを殺しました。彼は山鳩とハトを決して分離しませんでした。そして、この小さな白い光がその前に行き、これらの切り取られた動物の間を行ったり来たりして、アブラハムとの契約を確認しました。

56 さて、日本でたまたまここに日本人がいたら、彼らが日本でどのように契約を結ぶか知っていますか？彼らはお互いに塩を投げます。すこしの量の塩を手に入れて、そこに着くと、彼らは「何某さんやりますか？」と話します。「ええ、私は何某をします。」それから彼らは契約を結び、塩を手に入れてそれを投げます。なぜなら塩は保存者だからです。よし。彼らはお互いに塩を投げ合います、それが契約です。

アメリカでは、ここでどのように契約を結ぶか、「まあ、あなたは特定のことをしますか？」と言います。「私は特定のことをします。」そして、あなたが最初に知っていることは、私たちはお互いに握手します、「それを握手する！」そしてそれは契約です。

57 しかし、東洋では、彼らが契約を結ぶ方法として、彼らは何かを書いていました。そして彼らは契約書を書き、アブラハムの時代に獣を殺しました。彼らはその獣を切り開いてその間に立っていました。この契約書を書き、このように引き裂きました。一人は1つのピースを取り、もう一人は他のピースを取りました。そして、彼らは「この契約を守れなかったなら、自分の体をこの死んだ獣のようにさせなさい」と誓いました。そして今、この契約がこれまでにできる唯一の方法は…あなたはそれを複製することはできません。まったく同じように、一緒に戻ってくる必要があります。

58 さて、神はアブラハムに何をしようとしていたかを示していましたか？彼はアブラハムの子孫をイサクを通してイエスに連れて行くつもりでした、そして彼は彼をカルバリーに連れて行き、そこで彼は彼を引き裂きました。彼は御霊を体から引き離し、体を持ち上げて陛下の右手に置き、聖霊を教会に送り返しました。それは神の契約です、それを引き裂きました：私たちは御霊を手に入れました、彼は体を手に入れました。そして、それが一緒に戻ってくると、私たちの中にあつた御霊が花嫁として彼と一緒にになります。アーメン。それに夢中になっている宗派はまったくありません。いいえ、全く。それは純粋に汚されていない聖霊の誕生です。それだけです。それが契約です。

59 さて、今、私たちは彼が「あなたの前に開かれた扉を置いた」と言ったことがわかりました。そして、私は人工の組織や宗派がいくつ出てくるかは気にしません。黄泉の門でさえそれを閉めることはできません。それを打ち負かす唯一の方法は、それに参加することです。それだけです。あなたはそれに参加することができないので、あなたはそれに生まれなければなりません。そうです。ですから、その最高権威の神のメッセージとイエス・キリストの御名によるバプテスマを止めることは誰にもできません。黄泉の門は決してそれに打ち勝つことはありません。

あなたは「それが正しいことをどうやって知るのですか？」と言います。それはまさにみことばと同じであり、他の誰もそれについて何も言うことができません。その通りです！それはみことばです。「父、子、聖霊」の名で誰もバプテスマを受けた場所はありません。

60 エペソの御使いであるこの偉大なる聖パウロは、あなたがどのようにバプテスマを受けていたとしても、バプテスマを受けていないすべての人に、イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けたことがなければ、彼はあなたに来て、再びバプテスマを受けるように命じました。イエス・キリストの名前。彼は、「天の御使いであろうと誰でもが何か他の福音を教えに来たら、彼は呪われるべきである」と言いました。

ですから、この終わりの日に来る天使が何であるか、彼が出てきたときに彼がどのようなメッセージを持

っているかを見ることができます。私たちはそれを彼に導くかもしれませんが、私はあなたに言っています、彼が来る時、彼はイエス・キリストの御名によるバプテスマを宣べ伝えることでしょう。信じられないなら、明日の夜に来て、聖書を通してお見せしましょう。彼は確かにそうするでしょう！そして、心の割礼、神の奇跡、そしてペンテコストの日にあったような力ある業。まさに元々のペンテコステ(聖霊降臨)の祝福がその小さな残党に戻ってきて、それを超えて向こうに行くのです。その契約は、そもそも解約されたときとまったく同じになります。ああ、私は彼を愛しています！私はとても嬉しいです、とても嬉しいです私—それを十分に表現することはできません。その一人だと言えるので私はとても嬉しいのです。とても嬉しいです！

61 私の兄弟全員がそのようであつたらいいのにとおもいます。兄弟姉妹、世界中の大切な友達にこの素晴らしいものを見てもらいたいと思っています。私—私—私は、今夜、喜んでそうします、神はこれを知っています。私は小さな男の子、ヨセフを育ててもらいました。そして小さな女の子、サラとレベカ。そして私が去るのが嫌いな素敵な妻。しかし、私の兄弟がアクロ…この世界で私が知っている人々がそれを受け入れて信じ、聖霊に満たされることを知っていれば、私は今すぐ行く準備ができています。まさにその通りです。わかりますか？ああ、もし私が…できて、あなたが…できないなら…あなたが穏やかに話すと、彼らはあなたが彼らに何かをかけようとしているように思います。そして、やるべきことは1つだけです。それは、みことばを正しく守り、それを明確にすることです。そして、それはまさにその通りです。ああ、どれほど彼を愛しているのか！

62 彼自身、彼の最高權威の神の啓示。何、彼はそれをしましたか？どういうわけか、私はそれを離れることができません。彼はそれをエペソの教会で明らかにしました。そうですか？そして、それは光が最初に輝きを放ったとき、クリスチャンの光でした。そうですか？聖霊の時代はここエペソで始まりました。

そして預言者は、「昼も夜もない日が来るでしょうが、夕暮れになると光が再び戻ってくるでしょう」と言いました。わかりますか？ほらね。ほら、この悲惨な日、ここにあるすべての悲惨な状況(組織とすべて)に出くわします。しかし、この終わりの時には、このずっと下に彼はその開かれた扉を置かれました。イエスは、「私がその扉です」と言われました。

63 彼がこう言うのを聞いたことがありますか？「私は門です。私は道であり、真理であり、光である」？わかりますか？彼が「狭い門からはいれ。滅びにいたる門は大きく、その道は広い。」と言うのを聞いたことがありますか？その海峡がどのように綴られているかに気づいたことがありますか？狭い、水。狭い門とは、そのように綴られた「水」を意味します。(狭い門 ほら。)狭い門、「水が道です。そして、その水が門であり、狭い道が道です。」水とは何ですか？門、扉。ほら、開く。「主イエスの御名によって、水の中を通る道があります。狭い門であり、狭い道は道であり、それは…」イエス…「水は主イエスの御名によって入る門です。」

「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。カルバリーに目を向けなさい、そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けよう。約束はあなたとあなたの子供たちにあるからです。」(彼らの何人かは「使徒のためだけに」と言いました。)  
「あなたとあなたの子供たち、そして遠く離れた子供たちのために、私たちの神、主がこれまでに呼ばれるであろう多くの人々のために。」それだけです。「私たちの神、主として多くの人々が呼ばれるでしょう。」あなたが聖句を読むのと同じ方法で来るならば、約束は皆にあります。そうです。

64 「まあ、私はこのようにすり抜けます」と言わないでください。

ある時、すり抜けて別の方法で乗り込んだ男がいました。ご存知ですか？あなたはそのたとえ話を読んだことがありますか？ある男がすり抜けて反対方向に乗り込んだ。さて、東洋では、彼らが婚宴にいたとき…午前中に受け取ります。結婚式の晩餐で、その男がどうやってそこに入ったのか。試してみます、朝にそれを取ってください。今から言うつもりでしたが、手放します。朝：その男が結婚式の晩餐からその場所に入った方法…または、結婚式の晩餐のために。

大丈夫、「狭い門からはいれ。滅びにいたる門は大きく、その道は広い。」水は門であり、主なる神への入り口です。

65 「私は開かれた扉を置かれていた。私は鍵を持っています。それを開くことができるのは私だけです。それを明らかにすることができるのは私だけです。私には鍵があります。」そうですか。「わたしをつかわされた父が引きよせて下さらなければ、だれもわたしに来ることはできない。わたしは、その人々を終りの日によみがえらせるであろう。」誰もイエスキリストを通して以外に救われる方法はありません。教会、組織、司教、教皇を通してではなく、ただイエス・キリストを通してではありません。彼は鍵を持っています、彼だけができるのです…何の鍵？ダビデ、彼がダビデの王位に就く将来の来るべき至福千年。「私はダビデの鍵を持って

います。このドアを開けると、誰もそれを閉めることができません。わたし以外のだれもそれを開くことはできず、わたしに閉ざすことはできない。」

66 どうすればいいの？彼が彼に彼自身を明らかにするまで、どのようにして彼がキリストであることを知ることが出来ますか？ほら、彼は彼自身を明らかにします、彼は鍵を持っています。彼はそれを開くことも、そのままにしておくこともできます。分かりますか？「私はその扉の鍵を持っています。私は扉です。私が道である。私は真理である。私は光である。」ああ！「私はアルパである。私はオメガである。私は初めであり、終わりである。私は父である。私は息子である。私は聖霊である。私はあるものである！私は「であった」または「あるであろう」ではない。私はあつてあるものである—それがすべてを言い表している私はあつてあるもの現在であり、「過去あつた者」や「未来になる者」ではありません。私はあつてあるものであり、それは「永遠に生きる存在」を意味しているのである。ほら、私はあつてあるものである！いつもそうだった、いつもそうなる、私は今もいつものように、そしてこれからもそうなるでしょう。」ほら、彼—彼はただ私はあつてあるものである！

67 御国へのダビデの鍵を持っている、「誰もそれを閉めることはできません」7節は、彼がダビデの鍵を持っていることを証明しています。「だれも閉めることはできない！」

さて、それでは、次のことを簡単に見てみましょう。

なぜなら、あなたには少ししか力がなかったにもかかわらず、

ああ！ここにいるこの小さなグループに、「あなたは少しの力しかなかったにもかかわらず」と言いました。それはどういう意味ですか？かかわらずまるで死んだ男のように、自分を揺さぶり、生き返り、少し生き返り、生き返るのです。あなたはそれらの古い死んだ信条とすべてから出てきました、あなたは自分自身を揺さぶり、ある種自分自身を目覚めさせて、少し生き返り始めました。「あなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた。なぜなら、あなたには少ししか力がなかったにもかかわらず、」彼らがルター派と教皇主義、そして他のすべての主義、そしてメソジスト主義とすべてから抜け出すとすぐに、彼は言いました、「わたしは、あなたのわざを知っている。見よ、わたしは、あなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた。あなたはそれについて何をしようとしているのか？それはあなたの前に設定されており、あなたは好きなように出入りすることができます。ドアはあなたの前に設定されています。あなたは少し力を持っています、人生に來たばかりです、あなたはまだ始まったばかりです。」

68 ですから、それは初代教会でのことでした。ラオデキア時代の終わりに、再び仕事に戻ったことに注目してください。さて、ここで気づいたら、この教会がこれら2つの間にあることを示すために。あなたがラオデキア時代、またはラオデキア教会時代に入ると、ラオデキア時代の終わりに「私はあなたの業を知っている」と言います。それは何でしたか？「わたしはあなたの業。そこにはサタンの座がある。」サタンの席はどこでしたか？ほら、再びまっすぐに宗派に戻りました。

あなたがたアッセンブリーオブゴッド、ペンテコステのワンネス、そしてチャーチオブゴッドです！ああ、兄弟たち、あなたは何をしたのか分かりませんか？あなたは神が憎んだものに戻り、兄弟愛を解き放ちました。アッセンブリーオブゴッドを見てください、世界で最も素晴らしい人々の何人かは彼らの中にアッセンブリーオブゴッドにいるのです。そのユナイテッドペンテコステ派教会を見てください。人生で出会ったのと同じくらい素晴らしいです。チャーチオブゴッドを見てください。そして、それらの組織のために、彼らはお互いに大騒ぎし、鳴き声を上げ、大騒ぎし、お互いを「ノスリのねぐら」と「ネズミの巣」と呼びます。なぜ、それは恥です！

神が憎んでいることの一つは、「兄弟たちの間に不和をまく」ことです。そしてその通りです。そして、彼らは組織がそれをしているのです、兄弟の間に不和の種をまくのです。私たちは違反の中に立って、「私たちは兄弟です！」と言うべきです。

私たちは分かれています、  
私たちのすべての体；  
希望と教義の一つ(聖書の教義)。  
チャリティーの1つ。

私はその古い歌、進めクリスチャン兵士達が好きです。はい。

69 ラオデキア時代の終わり、彼らは再び業に戻るか、ペンテコステ派の宗派が宗派に戻りました。15節を見てみましょう。私はここに来ました、「黙示録3章の15節」。そして、それが正しくないかどうかを今すぐ確認してください。黙示録3章、そして…または見てみましょう、私はそれを正しく書き留めましたか。啓示…ああ、

いや、いや、私—私は間違っていました、15節。これはこの同じ章の15節で、同じことをここに示しています。ええ、ええと：

…わたしはあなたのわざを知っている。あなたは冷たくもなく、熱くもない。むしろ、冷たいか熱いかであってほしい。

「私はあなたの業を知っている。」彼らが再び最初のものに戻ったことを示した。彼らの力で戻って、ペンテコステ派の宗派に戻りました。同じ章の15節。よし。

70 2つの時代の間、2つの宗派のニコライ宗の教義の時代の間で、彼らは少し力を得ました。さて、このルター派が形成されたとき、ニコライ宗、偉大な大司教などに戻りました。それからウェズリーがやって来て、彼らはカンタベリーの大司教とこれらすべての異なる偉大な人々を、その時代の教会などで形成しました。それからここペンテコステ派で、彼らは再び同じこと、彼らのすべての偉大な宗派、ニコライ宗の教えに戻ります。しかしこれらの二つの時代の間には彼は扉を開き、頭を振るまでに十分な復活するに十分な力を与えました、それがどこにあったかという場所を向こう側に見出し、啓示を受けるためになのです。振り返って、何かを見て(打たれた分かるよね)、そしてあなたが初めに分かっていたのは、彼の頭を振り始め、周りを見回して彼の頭を振ります。

71 ちなみに、昨夜私はそれを夢に見ていました。チャーリー、私はリスを撃ったと思った。彼を手足から叩き落としました。そして、向こう側に老婆を見ました。ああ、彼女が私に腹を立てていて、彼女は来て、私を捕まえようとしていました。そして、このリスは首に小さな白いひもがまかかれていました。そして、その小さなリスはそこに横になり、2、3回首を横に振って私を見ました。そして彼は森に戻るために一生懸命に出発しようとしていました。

あのね、そしてその老婆は教会を意味する可能性があります。そうだと思いますか？彼女は私を踏みつけようとしていました、私はどうにかして彼女から逃げました。そして…しかし、ああ、ほんの少しの光ですが、知るには十分です—私が通りを下って行ったとき、彼女が私をそこから切り離そうとしていたことを知っていたので、私はフォードをすぐに引き返し。彼らはその後ろにトレーラーを持っていて、全部をひっくり返し、反対方向に出発していき、彼女が私を捕まえないようにしました。ちょうど通り抜けました。

72 「今、あなたには少し力が残っているので、あなたはこの力を使って、2つの宗派の間で実際に向きを変えたいと思っています。」気づきましたか？「彼の言葉を守りました！」今ここで次の節を見てください：

…なぜなら、あなたには少ししか力がなかったにもかかわらず、わたしの言葉を守り、…

「私の言葉を守った」、それが彼らが力を得た理由なのです。それが彼らが彼らの啓示を得た方法なのです。ルターが聖書を印刷したときに聖書を手に入れた人、そしてそれがウェズリー時代などを通して降りてきた人は、そこでそれを手に入れ、みことばを守りました。そして、神であるイエス・キリストの啓示が私たちの間に肉体を作り、イエスの御名による水のバプテスマを見て、彼らはすぐに彼女の中に行きました。そういう事なのです。それから彼ら—彼らはその時彼の名前を得ました。分かりますか？つまり、それは新聞を読むよりも…平易なのと同じくらい明白です。分かりますか？ただ…そして、あなたはそれを否定することはできません。なぜなら、まさにここにあるからです。聖書のここにあると見出されたのでした、そしてここにあり、そして私たちは…それは歴史です。それがまさにペンテコステ派教会が始まり、その名前が付けられた場所です。1908年、10年、12年頃、そのどこかで墮落し始めました。

73 さて、分かりますね：

…、わたしの名を否まなかったからである。

今、私はそれが好きです。ダビデの鍵を手に入れました。ダビデは御言葉を守ることができ、あなたを御国に入れるのです。彼の名前は明らかにされていた。彼らは「彼らが死んだという名前」を持っていた教会から出て、今、彼らはその名前、つまり生命を得た教会に入りました。分かりますか？「父、子、聖霊」と死からよみがえりなさい。意味をなさない「父、子、聖霊」の名前。ほら、それは啓示のためにそこに与えます。彼の本全体は啓示について書かれています。それがそれである、彼は彼自身を明らかにします。

74 さて、彼は「父、子、聖霊の名によって人々にバプテスマを授けに行きなさい」と言われました、マタイによる福音書第28章19節。さて、あなたが使う名前はそのうちのどれですか？さて、三位一体の人々のほとんどは、「父の名において、息子の名において、聖霊の名において」バプテスマを授けています。それは聖句でさ

えありません。誰かに尋ねてください。そうでないかどうかを確認してください…それはいくつかの名前ではなく、単数形の名前の中にあります。名前!父と子と聖霊の名前。分かりますか?よし。父は名前ではありません。息子は名前ではありません。聖霊は名前ではありません。それで、それは何ですか?何かが死んだ!それには名前はあります。しかし、それらの死んだ肩書を通して…

75 キリストの生涯によって、それは明らかになります。そして、ペテロは持っていたに違いありません…彼は御国の鍵を手を持ってそこに立っていました。御国は聖霊です。彼の側にぶら下がって、御国の鍵。言い換えれば、啓示は、イエスが彼に言われたからなのです。ああ、兄弟、あなたはそれがわかりませんか?ペテロは真理の啓示に恵まれた人でした。そしてそこに彼は立っていて、イエスが「あなたがたは行って、すべての国々に父、子、聖霊の名によってバプテスマを授けなさい」と言われるのを聞かれました。

ペテロは振り返って言いました、「主よ、私は確かにここで鍵を手に入れました。私はそれが何を意味するのかという啓示を得ました。なぜなら、私は父の名前、息子の名前、聖霊の名前がないことを知っていますが、その名前が何であるかは知っています。」「だから、私は主イエス・キリストの御名によってあなたにバプテスマを授けます。」アメン。ヒュー!そうです。

76 さて、それはあなたがラブストーリーを読んでいたようなものです。そして、あなたは…それがマタイによる福音書の最後の本、マタイの最後の部分です。あなたがラブストーリーを手にしたなら、あなたの何人かの女性は…私はあなたがそれをしないことを知っています、あなたがそれをしないことは確かです。いいえ、いいえ。分かりますか?しかし、もしあなたが罪人であったときにそれをしたなら、ほら、あなたはその話を…ご存知のように、あなたが小さな女の子だったときに、この話を手に取って言った、「ジョンとメアリーはその後幸せに暮らしました。」えっ!ジョンとメアリーとは誰ですか?さて、ジョンとメアリーが誰であるかを知る唯一の方法があります。それは、本の最初に戻ってそれを読むことです。そうですか?

さて、マタイの最後の本の最後の節で、イエスはこう言われました。私は彼らに命じました。「それゆえに、あなたがたは行って、すべての国民を弟子として、父と子と聖霊との名によって、彼らにバプテスマを施し、あなたがたに命じておいたいっさいのを守るように教えよ。」さて、もし父が名前もなく、息子も名前もなく、聖霊が名前もないなら、本の最初に戻った方がいいでしょう。分かりますか?さて、本の最初のマタイの第1章に戻ると、これがわかります。

77 見たことのない人がいるかもしれないので、ここでこの小さなイラストをあげたいと思います。これを見てください。これが父であり、これが子であり、そしてこれが聖霊です。さて、よく見てください。父、子、聖霊。それがイエスがマタイ28:19で言われたことです。そうですか?父、子、聖霊。さて、これは誰ですか?父?クラスを聞く。父、聖霊、子。さて、これは誰ですか?聖霊。これは誰ですか?[会衆は「父」と言います。—編集]これは誰ですか?[会衆は「息子」と言います。]子。大丈夫です。さて、これは誰の父でしたか?イエス・キリスト。そうですか?

さて、マタイ、第1章、28節、それを読みましょう。ここでラブストーリーを取り上げて、それがどのように読まれるのかを見ていきます。この人が誰で、「父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授けに行きなさい」と言ったのかが分かるでしょう。よし。さて、マタイの第一章は系譜から始まります:

ダビデの子、アブラハムの子、イエス・キリストの系図。

アブラハムはイサクの父であり、イサクはヤコブの父、ヤコブはユダとその兄弟たちとの父、

そして、18節まで、何度も何度も繰り返していきます。さて、ご覧のとおり、ここから17節に進んで…

だから、アブラハムからダビデまでの代は合わせて十四代、ダビデからバビロンへ移されるまでは十四代、そして、バビロンへ移されてからキリストまでは十四代である。

イエス・キリストの誕生の次第はこうであった。母マリヤはヨセフと婚約していたが、あなたは私を追っかけて読んでいますか?よく聞いてください:

イエス・キリストの誕生の次第はこうであった。母マリヤはヨセフと婚約していたが、まだ一緒にならない前に、聖霊によって身重になった。彼女は神の子の父と共に見出された。

それはそのように読めますか?何の子供と一緒に見つかりましたか?[会衆は「聖霊!」と言います。 —

編集]まあ、誰かがこれが彼の父だと言ったと思いました。さて、聖霊が一人で、父がもう一人である場合、彼には二人の父がいました。何が分かりましたか?私生児。「ああ」とあなたは言いました、「彼は…彼らはただ滑って、そこでミスプリントをしました。」分かりました:

夫ヨセフは正しい人であったので、彼女のことが公けになることを好まず、ひそかに離縁しようと思った。

彼がこのことを思いめぐらしていたとき、主の使が夢に現れて言った、「ダビデの子ヨセフよ、心配しないでマリヤを妻として迎えるがよい。その胎内に宿っているものは聖霊によるのである…[会衆は「聖霊!」と言います]

78 「すべての事がらは、ふたりか三人の証人の証言によって確定する。」分かりますか?ええと。聖霊は彼の父でした。さて、彼は「神」が彼の父であると言いました。さて、もし彼らが二人の異なる人なら、どちらが彼の父親でしたか?どこに行くのか見てみましょう。あなたはただ空中でぶらぶらしているだけです。分かりますか?さて、あなたは聖霊は神ご自身であると言わなければなりません!それは神である聖霊です。(これで、3つではなく2つになりました。)分かりました。

よし、21節:

…彼女の胎内に身ごもっているのは…(誰が…これを彼女の中に身ごもらせたのは誰でしたか?聖霊。よし。)

彼女は男の子を産むであろう。その名をイエスと名づけなさい。彼は、おのれの民をそのもろもろの罪から救う者となるからである」。

すべてこれらのことが起ったのは、主が預言者によって言われたことの成就するためである。すなわち、

「見よ、おとめがみごもって男の子を産むであろう。その名はインマヌエルと呼ばれるであろう。これは、「神われらと共にいます」という意味である

79 彼の名前は何でしたか?さて、その後幸せに暮らしたヨハネとマリアとは誰ですか?父、子、聖霊の名前は何か?イエスが地上で生まれたとき、彼は主なるキリストでした。彼の割礼(8日後)で、彼の母親は彼に名前を与え、彼の父親は彼に「イエス」の名前を与えました。その時、彼はイエス・キリスト、主イエス・キリストでした。

彼は主でした!彼が生まれたとき、彼は主なるキリストでした。そして、彼が「イエス」という彼の名前を受け取ったとき、それは彼を主なるイエス・キリストにしました。それがまさにペテロに明らかにされたものです。彼は「父、子、聖霊の名によってバプテスマを授けに行きなさい」と言ったとき、ジョンとメアリーが誰であるかを知っていました。ですから、イエスはペテロが啓示の賜物を持っていることを知っていたので、それを明らかにすることができました。それは上の御霊によってすでに彼に明らかにされていたからです。そして神は人が上から啓示を受けることができるのを見るとき、その人を信頼し、彼と何かをすることができます。それが彼に明らかにされたとき、彼が「これを明らかにすることができるのは彼の父以外の誰もできない」と言ったからです。神はそれを明らかにすることができる唯一の人であり、彼はペテロが…御霊と接触していることを知っていました。それで彼は…

ペテロはその啓示を知っていたので、そこに行って、「悔い改め、あなたの罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けなさい」と言いました。

80 さて、そのほんの数日前に、イエスはペテロに言いました(彼が啓示が誰であるかを彼に言ったのと同時に、「この岩の上に私は私の教会を建てます、そして地獄の門はそれに打ち勝つことはありません。」、「そして、私はあなたがペテロであると言います、そして私はあなたに鍵を与えます。」ああ!「御国の鍵!私はあなたに鍵をあげよう。あなたが地上で縛るものは何でも、私はそれを天国で縛ります。あなたが地上で解くことは、私は天国でも解かれるであろう。」

そして、ペンテコステの日に、教会の発足で、イエスが「父、子、聖霊の名においてバプテスマを授けに行きなさい」と言われてから10日後、霊的な啓示によってペテロはそのようなものがないことを知っていました。「父、子、聖霊」の名としての事。まあ、カトリック時代まで誰もそれを考えていませんでした。そして、「父、子、聖霊」の名でバプテスマを受けたすべての人は、実際にはキリスト教のバプテスマではなく、カトリック信

仰でバプテスマを受けています。…ラムネントがいました。

81 さて、ペンテコステの日、彼らは皆聖霊に満たされ、異言で話し、酔っ払ったように振る舞いました。そして彼らは酔っていました、彼らは新しいワインに酔っていました。上のカナンから、天から来る新しいワイン。そして、彼らが皆、叫び、叫び、酔っ払ったように振る舞っていたとき、ペテロは彼らの真ん中に立ち、「彼らは酔っていませんでしたが、彼らは…これは、預言者が「彼は彼の霊を注ぎ出す」と言われたことでした。」

そして今、彼らは言いました、「男性と兄弟たち、私たちは何ができるでしょうか？男性達と兄弟たち、私たちは何ができるでしょうか？」それが質問なのです。「どうやってそれを手に入れるのですか？誰が鍵を持っていますか？」

「ここに来て、シモン。あなたは鍵を手に入れました、あなたの側からそれらを引っ張ってください。そして、あなたは何を言うつもりですか？さて、覚えておいてください、イエス・キリストは言われました、「もしあなたがそれを地上で縛るなら、私はそれを天でも縛るであろう。あなたが地上でそれを解くならば、私は天でもそれを解くであろう。」そして、もし彼が神なら、彼は御言葉を守らなければなりません。」

82 さて、あなた方カトリックの司祭たち、あなたの「罪の赦し」を見せてください。カトリックの司祭が私に一度言った、「イエスは『あなたが罪を赦した者は誰でも、彼らに赦された』と言わなかったのですか？」

私は「彼はそれを言った」と言いました。

「『あなたが保持している罪は誰でも、彼らに保持されている』？」

「ええ。」

「あなたが許す人は誰でも、彼らは許されます。あなたが許さない人は誰でも、彼らは許されません。」

私は「それは正しくそれが言ったことです」と言いました。

彼は言いました、「それでは、キリストは私たちが彼の教会である彼の教会に、地上の罪を赦す力を与えなかったのですか？」

「彼は確かにそうしました。」私は言いました、「さて、あなたが彼らを許すのと同じ方法で彼らを許すなら、私はあなたと一緒にいきます。」ええ。私は言いました「彼らはどうやって彼らを許したのですか彼らは彼らに、「ノベナをやりに行く」などと言いましたか、それともあなたのやり方ですか？」

83 いいえ。ペテロは「悔い改めなさい！」と言いました。アーメン。「悔い改めなさい。そして、あなたの罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたは聖霊の賜物を受け取るでしょう。」という鍵があります。鍵は地球上で「クリック」し、天国で「クリック」しました。それだけです。

それが、パウロがイエスにバプテスマを授けたのと同じ人によってすでにバプテスマを受けた人に会ったとき、「信じてから聖霊を受けましたか？」と言った理由です。

彼らは、「聖霊がいるかどうかはわかりません」と言いました。

彼は「何に…」と言いましたあなたはギリシャ語で「どのようにバプテスマを受けましたか？」と言いました。

彼らは「ヨハネに」と言いました。

言った「それはもううまくいきません。天国は閉ざされました。あなたは来なければなりません。「イエス・キリスト」の名によってバプテスマを受けなさい。」

それで彼らはこれを聞いて、イエス・キリストの御名によって再びバプテスマを受けました。そして彼らがそうしたとき、パウロは彼らに手を置き、聖霊が彼らに臨み、彼らは異言で話し、預言しました。

ああ、兄弟、それは最初に戻っています。まさにその通りです。それがここに設定された「開かれた扉」です。地理的には正しいのです、夕暮れの光、そして聖句のすべてが聖書に正しくつながっています。

84 私たちはここに何時間も立つことができ、さらに15分の時間があり、ここで約35の異なるコメントをすることができました。そして、私たちが持っていない場合、今夜それらを受け取らないとしたら、朝にそれらを受

け取ります。大丈夫です。

さて、よし：

見よ、わたしは、あなたの前に、だれも閉じることのできない門を開いておいた。なぜなら、あなたには少ししか力がなかったにもかかわらず、わたしの言葉を守り、わたしの名を否まなかったからである。

了解しました。「私の名前を否まなかった。」名前が明らかにされ、古い死んだサルデスの宗派から離れて、生きている教会に入ってきました。

それでは、9節を見てみましょう。さて、これから見ていきます。非常に危険な問題に直面しています。

見よ、サタンの会堂に属する者、すなわち、ユダヤ人と自称してはいるが、その実ユダヤ人でなくて、偽る者たちに、こうしよう。見よ、彼らがあなたの足もとにきて平伏するようにし、そして、わたしがあなたを愛していることを、彼らに知らせよう。

おやすみなさい。おやすみなさい。見て！彼らは今何ですか？ここでずっと彼の名前を見つけた彼が話しかけた彼らは、「開かれた扉」であるイエス・キリスト(命の言葉を得て、聖霊に満たされている)に来て、そして今、彼は言いました。サタンの会堂にいるあなた方の中にいるのです。」

85 さて、私の兄弟、もしあなたがペルガモに戻りたいのであれば、黙示録2:13で、ちょっと待ってください。ここでそれが本当に何であるか、つまり宗派をお見せしましょう。

わたしはあなたの住んでいる所を知っている。そこにはサタンの座がある。

そういう事なのです。そのラオデキア時代…または、私は彼らが宗派を持っていたニコライ宗の教会時代の事なのです。そして、彼らが教会、会堂、教会、宗派の教会であることを示すために見てください。ああ、兄弟！「サタンの会堂。」そして、宗派の業は悪魔のものです！クリスチャンではなく、覚えておいてください。彼らはクリスチャンですが、宗派そのものです。よし。

さて、あなたは彼が「あなたの中に彼らは「ユダヤ人」と言う人々がいますが、あなたは彼らが嘘つきであるのを見つけました」と言ったことに気づきましたか？

86 さて、覚えておいてください、大天使…さて、彼は何と話しているのですか？この最後の教会、2つの教会の間のこの開かれた扉。

さて、最初の教会時代は誰によって教えられましたか？パウロ。さて、ローマ人への手紙第2章29節に行くと、ユダヤ人が何であるかを見てみましょう。そうすれば、あなたはそれを確実に知ることができます。それは私自身の考えではありません。ローマ人、ローマ人への手紙の第2章第29節。よし。次のとおりです。

かえって、隠れたユダヤ人がユダヤ人であり、また、文字によらず霊による心の割礼こそ割礼であって、そのほまれは人からではなく、神から来るのである。

ユダヤ人とは何ですか？霊、聖霊に満ちたクリスチャン！「彼らが「聖霊を得た」と言っているその聖化の時代の後にあなたがここにいることを私は知っています、しかし彼はそれを言いました、私は決してしません。」彼らは後に続くしのない聖霊を持っていると言いました、しかし彼は「彼らはどうそつきです」と言いました。「これらのしるしは信じる者に従うものとする。」彼を嘘をつくことはできません。ああ、兄弟！それはあなたの周りを盲目にします。分かりますか？ああ、何という！

見よ、サタンの会堂に属する者、すなわち、ユダヤ人と自称してはいるが、その実ユダヤ人でなくて、偽る者たちに、こうしよう。(「彼らは『霊に満ちたクリスチャン』であると言う、シナゴーク、組織。彼らは「聖霊を得た」；そしてすべてが組織化された—そこで組織化された。彼らはまだ啓示さえも得ていない！」分かりますか？大丈夫です。)見よ、彼らユダヤ人(クリスチャン達)あなたの足もとにきて平伏するようにし、そして、わたしがあなたを愛していることを、彼らに知らせよう。

87 ここで、朝のメッセージで私に侵入する必要があります。それがまさにそこに眠っている処女です。見えますか？いつでしたか？終了時に。ああ、彼らが出かけたとき。これが…分かりますか？彼らは信仰によって義化され、聖化されます。ルターのメッセージによって義化され、ここで聖化されましたが、「開かれた扉」を見

逃しています。分かりますか？ルターを通して、信仰によって義化されました。ウェズリーの時代を通して聖化されました。

彼らの多くは、尊いナザレ派、ピリグラムホーリネス派、ウェスリアンのメソジスト派などです。彼らは皆、聖霊を受けて、良い、きれいな生活を送っており、聖霊を持っていると思っています。仲間が異言などで話すのを聞くと、彼らは彼を笑い、からかい、「それは悪魔のものだ」と言います。兄弟、あなたはそれをしたときにあなたの運命を封印しました。あなたは聖霊を冒瀆するという許されない罪を犯しました。

さて、あなたは「私たちは最初の教会に属しています」と言います。あなたがいくつの教会に属していてもかまいません。神のことばとは何の関係もなく、「取ったり加えたりしないでください」。そうです、「悪魔の会堂!」

88 私はあなたを傷つけないことを望みます。私—そのように話すことを憎んでいます、そこに—私の中に何かがあり、それをやる気にさせています。なぜそうするのか分かりません。あなたは私がそれをしたくないことを知っています。私はそれを言うとひどい気分になりますが、それでも私はそれを言わなければなりません。そこに私に言わせている何かがあります。いつも女性を切りたくはないのです、私はそう感じています…女性は泣くことができます、そして私はただひどい気分になります。私—女性をカットするのは嫌いですが、そこに何か私にそれをさせてくれます。分かりますか？不道德な女性(ああ、男!)、私はそれを我慢できません。なぜなら、中に何か私にそれをさせてくれるのです、聖霊。

そして、私はここでみことばを見下ろしていると思います。「主よ、私が間違っているなら、それを見せてください。そのようにするためだけにそんなことをさせないでください。人々は…私はしません…私は人々を愛しています、あなたは私が愛していることを知っています。誰も傷つけさせないでください、神よ、あなたは私がそれをしないことを知っています。」

しかし、聖霊が立ち上がり、「その言葉に立ちなさい!そこに居続けて下さい!その言葉にとどまりなさい!」

そして私は言います「はい、主よ。もしそれなら…あなたは私の親友です。あなただけが私が、する唯一の方なのですあなたは私の本当の友達であり、この人生が衰退しつつあるとき、私を助けてくれるのはたった一人だけなので、主よ、私はあなたと一緒に正しく立ちます。」

ここに来ました。私は傷つけるつもりはありません。私が彼らの組織や物事を切り詰めているとき、私を誤解しないでください。私がこれについて何かを知るずっと前に、私の人生のすべてで、私はそれを切り詰めました。信じたことはありませんでした。それが私がそれに接続しない理由です。そして…分かりました。私をそれから遠ざけさせ続けてくれた神に感謝します!

見よ、サタンの会堂に属する者、すなわち、ユダヤ人と自称してはいるが、その実ユダヤ人でなくて、偽る者たちに、こうしよう。見よ、彼らがあなたの足もとにきて平伏するようにし、そして、わたしがあなたを愛していることを、彼らに知らせよう。

89 彼女が起き上がったときに眠っていた処女を覚えていませんか？さて、覚えておいてください、彼女は何と呼ばれていましたか？そのうちの10人が花婿に会いに出かけました。そうですか？5人は知恵があり、ランプに油が入っていました。聖書の中で油が何を意味するのか知っている人はどれくらいいますか？聖霊。さて、「あなたは聖別されておらず、私は…」とは言えません。彼らは皆、聖別されていました。全員が聖化されていました。しかし、5人は(啓示の知恵を持つために)そのドアを捕まえるのに十分賢かったのです、ほら、御霊で満たされているのです。彼らはランプに油を持っていて、他の人は油を持っていませんでした。そして、彼らが目覚めたとき、つまり、ここで彼らは彼らのところにやって来て、こう言いました。ああ!あなたの聖霊、油をください。いくら私にください!」

言いました、「ええ、ごめんなさい、姉妹、ただ私自身のために十分な分だけしか持っていません。間違いなくお分けするような分はありません。」

90 だから…そしてその間…彼は「祈りに行きなさい」と言いました。そして、彼らがいくつかを手に入れるために行っている間に、花婿が来て、彼らは婚宴に入りました。そして彼らはなしで残されました、そこで彼らは大患難の時期を経験するでしょう…もう少し、さらに数節見てください。彼らが患難期に進んでいるのがわかります。分かりますか？

さて、眠っている…それを午前中に話していきます。ええ、それを待っていた方が少し良いと思います。なぜなら、もうすぐここに降りてきて、もうすぐ終わりにする時間だからです。

91 では、見てみましょう。

見よ、私は…

彼らは彼らが嘘つきであり、聖霊を持っていないことに気づきました。

私たち全員が一緒にいる間、ここで一つだけ小さなことをお願いします。昨夜私が言ったように、イスカリオテのユダは滅びの子でした。聖書は、「彼は滅びの子として生まれた」と言っています。それから彼が…そして、イエス・キリストは神の御子として生まれました。それから、神はキリストの内にお住まいだったので。そうですか?…サタンはユダの内に住んでいました。もし彼が神の子であり、神の子、化身の神の子として生まれたなら、それからサタンは滅びの子として生まれました、彼は化身でした…滅びの息子、サタン、悪魔でした。

92 さて、あなたが気づいたら、彼はイエスと一緒にあって、彼らの一人になりました。わかりますか?さて、彼がそれをした理由は、彼が今日教会に来ることができるというその欺瞞を得るためです。さて、イエスは「彼らの会堂はサタンのものです」と言われました。ああ、何という!それは心に響きましたか?彼らはサタンの会堂です!それはクリスチャンのふりをしているユダなのです。

ユダの主なものは何でしたか?お金でした。今日、これらの多くのものの最大の魅力はお金です。アッセンブリーオブゴッドを見てください、ここに600万ドルの建物を建て、「主がすぐに来る」と教えているのです。「ああ、爆弾は私たちを吹き飛ばすためにハンガーにあります」そして600万ドルの建物を建てています。ああ、何てこと。まあ、豊かになり何も必要がない…私たちは明日の夜、さて、御心ならばそれに入って行きます。

93 ここに注目してください。ああ、教会がどれほど大きいか、これらの大きな組織を見てください。彼らは一緒にお金を貯めこんでいて、…ああ、憐れんでください!彼らはちょうど数十億になります…それらの間で財政、ローン協会、そしてすべてさえ持っています。お金や物を貸し出す、教会。兄弟、それは私には使徒のように聞こえません。

ペテロは言いました、「金銀は持っていないが、私には、…」私にそれをください、そしてあなたのすべてのお金を取りなさい。そうです。「金銀はわたしには無い。しかし、わたしにあるものをあげよう。ナザレ人イエス・キリストの名によって歩きなさい」それが彼が持っていたもの、その啓示です。「ナザレ人イエス・キリストの名によって歩きなさい」

94 さて、ここで彼らが「悪魔の会堂」であることがわかりました。さて、彼らはどうなるのでしょうか?さて、ユダが来たとき…今見て!イエスが現場に来るちょうどその頃、ユダが現場にやって来ます。気づきましたか?そして、イエスが現場を去ったちょうどその頃、ユダは現場を去りました。聖霊が再び現場に戻ってきたちょうどその頃、ユダが現場に戻ってきました。反キリストの霊、働くこと、不従順な子供たちも、聖書を気にせず、宗派を気にしています。わかりますか?そして彼らは彼らを会堂にしました!そしてイエスはここで「それはサタンの会堂である」と言われました。どこ?ここでこの時代に道を譲ります。ここからどのように始まったのですか?組織によって。これはここで行ったのと同じことです。「サタンの会堂。」わかりますか?

「サタンの会堂」と彼は言いました、「彼らは霊に満ちていると言っています。」さて、彼らはどのようにそれを言うことができますか?

ユダは、この地上にいたとき、イエスに会い、イエスを信じていると告白し、すべてのお金を詰めてトレジャーになりました。そうですか?あなたは皆それを知っています。さて、もし彼がイエス・キリストを信じるなら、彼は(誤って)義化を受け入れました。そうですか?ローマ人への手紙第5章1節では、「それゆえ、信仰によって義とされる」のです。そうです。大丈夫です。

95 さて、別のこととして、ヨハネによる福音書17:17で、イエスは真実を通して彼らを聖別し、「あなたの言葉は真実である」と言われました、そして彼は言葉でした。

そして彼は彼らに汚れた霊に対して力を与えました。外に出て癒しの礼拝を受け、悪魔を追い出し、そしてあらゆる種類の奇跡を行います。そして彼らが戻ったとき、ユダは彼らと一緒に…さあ、見てください、ナザレ派、ウェスリーメソジスト派!戻って、喜び、そして非常に喜んで、神を賛美し、悪魔が彼らに服従していた

ので叫びました。そしてイエスは、「悪魔があなたに服従しているからではなく、あなたの名前が命の書に書かれていることを喜びなさい」と言われました。

そして、ユダがその一人だったことを覚えて置いてください!ほら、彼はそこまで教会をだますことができました。彼は彼らのラインに沿って働いていましたが、ペンテコステに関しては彼は彼の色を示しました。それはまさに彼が原始教会、メソジスト教会、ルター派教会でしたこと、ナザレ教会、そしてチャーチオブゴッドとその教会でしたことであり、聖化に至るまでです。異言で話し、しるしと不思議を持っている聖霊のバプテスマに関しては、彼らはそれを非難しました。

96 彼らはあなたのために神の癒しの道を行くでしょう。もちろん、ユダもそうしました。分かりますか?しかし…多くの神の癒しがあります。彼らは今日外出中です、兄弟、2時間立ち上がり、「あなたが彼らに一晩50ドルを与えなければあなたの作物は燃え尽きるでしょう」と言います。そして、そのようなものすべて、それは悪魔です。確かにそうです。私は心から神の癒しを信じています。しかし、それは悪魔のもので、絶対に、それは悪魔のもので、あなたができること、またはそれ以上のことを気にかけてください。ユダも悪魔を追い出しました。

イエスは言われました、「その日、多くの人々がわたしのところに来て、『主よ、主よ、わたしは…あなたの御名によって悪魔を追い出し、力強い働きをしませんでしたか』と言います。」

彼は言いました、「もしあなたがそうしたとしても、私はそれについて何も知りません。『あなたがたを全く知らない。不法を働く者どもよ、行ってしまえ。』」確かに。

ああ、兄弟「命にいたる門は狭く、その道は細い。そして、それを見いだす者が少ない。」私たちはこの「少数」について話しているのは、それがほんの数人でなければならぬ終わりの最後の時代に生きているからです。それを受け取ってください、私の兄弟たち!

97 私がここに立っているとは思わないでください…むしろ…それが私なら、私は一私は…私にとって、私は自分自身と妥協して、「アッセンブリーオブゴッドまたは何らかの活動を取り、それらに参加して一緒に行こう」と言うことができました。しかし、ああ、兄弟、私がそれをするなら、悲惨になるのは私です!災いは私に来るのです!私はそれよりもよく知っています。神はそのようなことをするならば私を地獄に送られることになるでしょう。はい。持っていたら…私は自分の証を私の人生で封印しなければなりません、私はそれを封印しなければなりません、それだけです。私の中に何かがあるので、私は世界でもはやそれ以上にすることはできませんでした。

98 私はこれが真実であることを知っています、そして私は真実が何であるかを支持しなければなりません、そして聖書はそれを裏付けています。組織はそれに反対していますが、聖書はそれが正しいと言っています。「あらゆる人を偽り者としても、神を真実なものとするべきである。」それが真実です、それだけです、ただそれにとどまりなさい。

見よ、サタンの会堂に属する者、すなわち、ユダヤ人と自称してはいるが、その実ユダヤ人でなくて、偽る者たちに、こうしよう。見よ、彼らがあなたの足もとにきて平伏するようにし、そして、わたしがあなたを愛していることを、彼らに知らせよう。

忍耐についてのわたしの言葉をあなたが守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている試練の時に、あなたを防ぎ守ろう。

今見てください、これが私が話しているメソジスト時代ではないことを示すために、それでも、それはオーバーラップなのです。見て!聞く準備はできていますか?みんな?今よく聞いてください:

忍耐についてのわたしの言葉をあなたが(少数、ラムネント)守ったから、わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている試練の時に、あなたを防ぎ守ろう。

教会は、あなたがこの組織に入らなければならない場所に来るか、あるいは…あなたが行く予定の場所に来るでしょう、兄弟よ。それだけです。あなたは組織化されて、獣の印を取るか、または…あなたはそれを組織化するか、宗派(実際には獣の印が来る)に行くかのどちらかです。なぜならそれはボイコットだからです。分かりますか?

わたしも、地上に住む者たちをためすために、全世界に臨もうとしている試練の時に、

わたしは、すぐに来る。あなたの冠がだれにも奪われないように、自分の持っているものを堅く守っていなさい。

99 さて、この大きな「誘惑」、つまり全世界を試すために来る誘惑の 때가、大患難の中に入ります。ほんの数分でそれがわかります。大患難に進みます、そして、その大患難はウエズリーの時代には来ませんでした。では、私たちはどの時代にいるのですか？この「扉」は何の前におかれたのですか？それはウエズリーと…教会が今、そしてすでにラオデキア時代に向かっているところの間にあります。しかし、このこの小さな場所は、過去35、40年以内に、人々が入る直前の「開かれた扉」の設定であり、神はレムナントを取り、それを封印します。そして、彼らは生ぬるい状態になり、彼は彼らを口から吐き出します。仕事は短くされ、教会は上に行き、そしてここに反キリストが破壊のために動いています。ちょうど完璧で、聖書全体にぴったり合います。よし、今。

100 そして、ここに眠っている処女の姿もあります。ここで、最後の教会時代がペンテコステの最初の部分に移ったことを証明します。なぜなら、彼らはウエズリー時代には来なかった…に来るべき大患難に進むからです。

11節、よし、「命の冠」。その11節は次のように述べています。

見よ、私はすぐに来る：…(何?この後すぐに、見てください。)

わたしは、すぐに来る。あなたの冠がだれにも奪われないように、自分の持っているものを堅く守っていなさい。

「冠」とは何ですか？冠とは何ですか？それは—それは—それは…冠とは、「ドメインを持っている」という意味です。あなたが戴冠したなら、あなたは王です。ね？そして、私たちが永遠のいのちを戴冠するとき、私たちは神の子であり、私たちの領域は地球であり、「あなたを神の祭司で王にさせるのです」。そうですか。つまり、そういう事なのです。

101 そして、新しいエルサレムで、地球の王たちがどのようにして彼らの栄光をその都市にもたすのか。ああ、それは素晴らしいです！あなたがそれを取りたいなら…しましょう。ほら、ちょうど星や冠のように輝くように。そして、ダニエル12:3は、あなたがそれを書き留めたいのであれば、それについての素晴らしい、大きな説明を与えています。たぶん、それを手に入れるのにほんの数分の時間がかかるでしょう。ダニエルの第12章で、彼がここで言っているダニエルを見てみましょう。よし、初めに第12章から始めましょう。

その時あなたの民を守っている大いなる君ミカエルがほら？ああ、あなたはそれが誰であるか知っています！)立ちあがります。また国が始まってから、その時にいたるまで、かつてなかったほどの悩みの 때가(それは何ですか？大患難)あるでしょう。しかし、その時あなたの民は救われます。すなわちあの書に名をしるされた者は皆救われます。

また地のちりの中に眠っている者のうち、多くの者は目をさますでしょう。そのうち永遠の生命(冠)にいたる者もあり、また恥と、限りなき恥辱をうける者もあるでしょう。

賢い者は、大空の輝きのように輝き、また多くの人を義に導く者は、星のようになって永遠にいたるでしょう。

ああ、兄弟、あなたの「冠」、永遠の命のその輝かしい冠があります！永遠の命の冠。

102 12節、私たちの直前に…その後、ここに行くと思います。

勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。

さて、私はすでに5分過ぎているので、これを簡単に説明します。でも朝は少し寝てもいいですよ？ママ、あなたは彼を眠らせた。起きて大丈夫ですが、ポップは起き上がるのがちょっと難しいです。しかし、あなたは彼をほんの少しだけ眠らせた。本当に簡単に外に出て、コーヒーを作ってもらおうか、彼が何をしても、彼は良いユーモアを持っているでしょう。

勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。

103 ああ、少しの間、単語ごとに見ていきましょう。長くなってしまうけどもう少し我慢してもらえますか？私は、暑いことを知っています、そしてあなたはここも暑いことを知っています。しかし、見てみましょう：

勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。

「柱。」柱、または「基盤」。家の神殿、または神の家の基礎。「私の神の宮」、または「私の神の「家」」。それは柱であり、基盤です。これらは彼らが聞いたみことば(8節)を取り、基礎に戻った人々です。

104 それでは、エペソの教会でエペソ人への手紙第2章19節を見てみましょう。ご存知のように、あなたはエペソに戻らなければなりません、それが始まりでした。そうですか?では、パウロが設立した教会であるエペソに戻りましょう。そして今、私たちがどこにいるのか見てみましょう。よし、エペソ教会。さて、ここに戻って、この基盤が何であるかを見てみましょう。そして、パウロが最初の教会時代にその基盤について言ったことを見てみましょう。さて、彼はエペソ人に話しているのです:

そこであなたがたは、もはや異国人でも宿り人でもなく、聖徒たちと同じ国籍の者であり、神の家族なのである。

そして…(ルター派、またはの、またはバプテストの…さて、待つて、私は混ぜ合わせていますね?)の基盤の上に構築されています。

またあなたがたは、使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられたものであって、キリスト・イエスご自身が隅のかしら石である。

105 すべてが扉であるイエスに行きました!「勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。」言い換えれば、基盤の一部です。「私は彼に何をあげますか?私は最初から使徒と預言者の教義を彼に入れ、彼に啓示を与えます。」預言者たちは彼について何と言いましたか?彼は靈妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君それが彼らが言ったことです、預言者、使徒たち。「そして、サタンのこのすべての会堂を克服し、自由を保ち、門をまっすぐに見ることが出来る彼を、私は彼を柱にし、私の神の家の私の言葉の基礎に戻します。」ああ、素晴らしい!「私は彼をその柱の中に、あなたがみことばの中にとどまる土台の中に置きます。」アーメン。私はそれが好きです、兄弟、それは良いことです。私はおかしな行動をするかもしれませんが、私は…しかし私は気分がいいです。よし。

…勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。彼は決して二度と外へ出ることはない。

それは何ですか?彼が柱なら、彼はもう外に出ることはしないのです。彼は花嫁です!そうです。

106 エペソ時代がそうであったように、パウロが使徒行伝で彼らに教えたように…さて、ちょっと待つてください。あなたが柱になるなら…花嫁に行く前にあなたに伝えたかった別の聖句がここにありました。さて、彼が柱になるなら、あなたはエペソに戻り、パウロがいた時代に戻ります。そして、教会の始まりであるエペソの御使であるパウロは、「彼らが「イエス・キリスト」の名以外の方法でバプテスマを受けたなら、バプテスマを受けなければならなかった」と彼らに教えました。そうです、使徒行伝9章あるいは、5:19、むしろ19:5です。ガラテヤ人への手紙第1章8節で、彼は「しかし、たとえわたしたちであろうと、天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろむべきである。」と言いました。

107 彼らは神殿にいた花嫁でもありました。それでは、黙示録の第7章に行きましょう。彼らが花嫁であるかどうか、黙示録の第7章を見てみましょう。

さて、私はそうかもしれませんが、私は…ここでは、イスラエルの残党、14万4千人などについて話していますが、それでは少しスキップして、12節についてここに進んでいきましょう。たとえば、そこでの聖霊降臨の集会です。これは…だった人々です…ああ、ほら…さて、ここから9節から始めましょう。最初はイスラエル向けであり、そのうちの14万4千人が封印されていたことは明日に話していきます。

その後、わたしが見ていると、見よ、あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、数えきれないほどの大ぜいの群衆が

108 さて、覚えておいてください、4から8までは神殿の番人の宦官であったイスラエルです。ほら、御心ならば、我々は明日の朝それについて話していきましょう。さて、彼はそこに、12の部族すべてを封印します。ユダの部族のうち、彼は12部族を封印しました。ルーベン、彼は12部族を封印しました。ガドの、彼は12を封印しました。とレヴィ。とザブロン;とベニヤミン、12部族。そして、イスラエルにはいくつの部族がいますか?[会衆は「12」と答えます。一編集]さて、12の12倍は何ですか?十四万四千。そして彼らはすべてイスラエ

ルの子供たちでした。ヨハネは彼らを知っていました、誰もが、彼はユダヤ人でした。

その後、わたしが見ていると、見よ、あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、数えきれないほどの大ぜいの群衆が、白い衣を身にまとい、しゅろの枝を手を持って、御座と小羊との前に立ち、

109 それは、血が滴り続けたこの聖霊の福音のために死んだ(そしてライオンがそれらを食べ尽くすなど)貧しい生き物です。何千回も何千回も頭をぶち壊された小さな子供たち、そして他のすべてのものがそこに立っています!白い衣を着てしゅろの枝を手をしています。ああ、何と!

大声で叫んで言った、「救は、御座にいますわれらの神と小羊からきたる」

…「救は、御座にいますわれらの神と小羊からきたる」

御使たちはみな、御座と長老たちと四つの生き物とのまわりに立っていたが、御座の前にひれ伏し、神を拝して言った、

これがペンテコステ(聖霊降臨)の集会ではないと思われる場合は、聞いてください。

「アアメン、さんび、栄光、知恵、感謝、ほまれ、力、勢いが、世々限りなく、われらの神にあるように、アアメン」

110 ヒュー!彼らはそこでキャンプミーティングをしたようですね。ええと。

長老たちのひとりが、わたしにむかって言った、「この白い衣を身にまとっている人々は、だれか。また、どこからきたのか」。

「さて、あなたはユダヤ人です、あなたは12部族すべてを知っていました。さて、これらは誰ですか?彼らはどこから来たのですか?彼らは白い衣を着ていました、彼らはどこから来たのですか?ベニヤミンや他の部族ではありません。ここにいるのは誰ですか?」

そしてヨハネはそうでしたか…?…

わたしは彼に答えた、「わたしの主よ、それはあなたがお存じです」。すると、彼はわたしに言った、「彼らは大きな患難をとおってきた人たちであって、その衣を小羊の血で洗い、それを白くしたのである。

それだから彼らは、神の御座の前におり、昼も夜もその聖所で神に仕えているのである。御座にいますかたは、彼らの上に幕屋を張って共に住まわれるであろう。

(彼らは少し空腹になったように見えましたね?)彼らは、もはや飢えることがなく、(栄光!)かわくこともない。太陽も炎暑も、彼らを侵すことはない。

御座の正面にいます小羊は彼らの牧者となって、いのちの水の泉に導いて下さるであろう。また神は、彼らの目から涙をことごとくぬぐいとって下さるであろう。

彼はそこにいます。花嫁がいます。ああ、何という事!なんて美しい!花嫁!

111 ここで彼が今ここで言われたことを見てみましょう、それで私たちは今それを見逃さないことを確信しています、12番目:

勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。彼は決して二度と外へ出ることはない。

花嫁は花婿と一緒にそこに立っています。ああ!

ああ、ああ、もし私が得たものを取る時間があれば(あそこの本のためです)。黙示録の中に、「地球のすべての王は彼らの名誉をそれにもたらしめます」と言っていました。それは…(類似では)レヴィの部族のようなものです。残りのすべての部族は彼に報復を支払いました。ある新月から別の月へ、ある安息日から別の月へと、彼らは礼拝に上がりました。なんとも素晴らしい日になるでしょう!よし。「そして私は…」「もう外に出ることはない」ところを見てみましょう。大丈夫:

…勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。彼は決して二度と外へ出ることはない。そして彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、天とわたしの神のみもとから下ってくる新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを、書きつけよう。

112 さて、神の御名は何ですか？イエス様。これを書き留めたい場合(少し遅れています)、「イエス！」エペソ人への手紙第3章15節は、「天と地では、すべてがイエスと名付けられている」と言っています。よし、よし、今。大丈夫：

…勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。彼は決して二度と外へ出ることはない。そして彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、天とわたしの神のみもとから下ってくる新しいエルサレムの名と(ああ！あなたが見るなら、それはすべて同じ名前です、あなたはすでにすべきですそれを捕まえました。ね？ね?)、わたしの新しい名とを、書きつけよう。

「都。」彼は先に進み、「これが新しいエルサレムです」と言います。ほら、新しいエルサレム。「私は彼に新しいエルサレムを着せます。」さて、花嫁、または教会は新しいエルサレムです。何人がそれを知っていますか？教会自体が新しいエルサレムです。あなたはそれを信じますか？

113 それを証明しましょう。黙示録21章、私が欲しいものがあると思います。では、ここを振り返ってみましょう。聖書は「すべてを証明する」と言っています。さて、黙示録21章。ああ、この正しいものを聞いてください…これ…これを聞いてください、あなたはこの新しい彼の都市(神の名前)が何であるかを見たいのです。

わたしはまた、新しい天と新しい地とを見た。先の天と地とは消え去り、海もなくなってしまった。

また、私ヨハネは、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように用意をととのえて、神のもとを出て、天から下って来るのを見た。

新しい—新しい教会は異邦人教会、花嫁です。花嫁は異邦人であり、異邦人には彼の名前があります。彼は彼の名前のために異邦人から人々を連れ出しました。あなたはそれを信じますか？

信じられない場合は、使徒行伝15:14を開いて調べてください。使徒15:14、もしあなたがすぐにそれに引き返したいなら、私たちは…それからあなたは…使徒行伝15章14節。きっと見つかると思います。これで、終了の準備が整いました。使徒行伝15章4節

ふたりが語り終えた後、ヤコブはそれに応じて述べた、「兄弟たちよ、わたしの意見を聞いていただきたい。

神が初めに異邦人たちを顧みて、その中から御名を負う民を選び出された次第は、シメオンがすでに説明した。

ええと。大丈夫、彼女はという事なのです。ああ！

114 さて、それはほぼ最後の部分を手に入れたと思います。そして今、これが彼であると言って締めくくります。

…、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、天とわたしの神のみもとから下ってくる新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを、書きつけよう。

それはすべて同じです：イエス、イエス、イエス。そして花嫁はイエスと結婚し、それをイエス夫人にします。などなど、ですね。

115 今夜、この建物には強大な立派な女性が何人かいますが、そのうちの1人は私のもので、彼女は私の名前を持っています。私はあなたがそれを手に入れたことを望みます。彼女は私の名前を冠しているので、彼の花嫁もそうです。大丈夫：

勝利を得る者を、わたしの神の聖所における柱にしよう。彼は決して二度と外へ出ることはない。そして彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、天とわたしの神のみもとから下ってくる新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを、書きつけよう。

そのまましておいたほうがいいですよ?大丈夫です。「彼」には特異な存在があることに注意してください。さて、黙示録2:17、ちょっと待って、ちょっとしたら復習してみましょう。

耳のある者は、御霊が諸教会に言うことを聞くがよい。勝利を得る者には、隠されているマナを与えよう。また、白い石を与えよう。この石の上には、これを受ける者のほかだれも知らない新しい名が書いてある』。

116 あなたは彼を愛していませんか?彼は素晴らしいではありませんか?

愛しています、私は彼を愛しています  
彼が最初に私を愛してくれたから  
そして私の救いを買って下さった  
カルバリーの木の上で。

あなたが知っている、私はあなたがこのカッティングとすべてを持っている集会の後に聖霊の中で歌うのが大好きです。しませんか?ああ、その時私がどのように御霊に入るのが好きか。みことば!ほら、みことばが落ちて来て今、必要なのは湿気だけです。ほら、いくつかの賞賛、それからそれは成長し始めますね。ああ、あなたは彼を愛していませんか?手を挙げて歌いましょう:

愛しています、私は彼を愛しています  
彼が最初に私を愛してくれたから  
そして私の救いを買って下さった  
カルバリーの木の上で。

117 ああ、頭を下げて言いましょう。「父よ、私たちはあなたを愛しています。私たちはあなたを愛しています。ああ、私たちはあなたをどれほど愛しているのか!主よ、私たちはただあなたに感謝します。ああ、私たち—私たちの貧しい人間の心は、あなたがあなた自身の血で私たちをどのように洗ったかについて、私たちが私たちの中で感じていることを表現することはできません。主よ、私たちは異邦人でした。私たち—私たちは世の事柄を愛し、私たちは皆一世の事柄でめちやくちやになりました、そしてあなたはあなたの恵みによって降りてきて、私たちがいた罪の泥の中であなたの貴重な聖なる手に届きました、私たちを選び、私たちを選び、私たちを洗い、私たちをきれいにし、私たちに新しい霊を入れ、そして私たちの愛情を上記のものに設定しました。主よ、私たちはあなたをどれほど愛しているのか!」

欺かれたこの時代において、主よ、私たちのために残されたものは世界に他に何も無いということです。世界に残されたものは何もありません、それは終わりの時です。聖書を見ると、すべての時代が過ぎ去っています。私たちは今、迅速に出かけることになりました。イエスが来るまで長くはかからないでしょう。神よ、私たちの心に火をつけて、私たちがじっとさせないでください。もし彼が今夜ここにいて、物事を彼らのように見るとしたら、偉大な聖パウロは何をするだろうと私は思います。どのようにして彼は…その人、彼らは日が暮れる前に彼を刑務所に入れ、彼はここに出て人々に主の到来の準備をするように言いました。

118 この時間に、主よ、ここにハンカチとリクエストがここに置かれているので、多くの病気があります。父よ、あなたが彼ら全員を癒して下さるように祈ります。それがあなたのミニストリーの一部であり、あなたが間違いなく真実、「信者に従うしるし」であることを証明していることを私たちは知っています。彼らはパウロの体からハンカチとエプロンを取り、病人に送りました。そして汚れた霊が彼らから出て行きました、そして人々が生きている神を信じたので彼らは癒されました。父よ、私がイエス・キリストを通して彼らをあなたに託すとき、今夜それを再び叶えてください。

そして今、主よ、あなたが私たちの魂をあなたの手に取り、私たちを洗い、私たちに鉄を与えてください、それはあなたが「しみやしわのない教会に来ている」と言っているからです。聖霊の熱い鉄が私たちのすべてのしわを押し除けるようにしましょう。そうすれば、私たちは人の子の到来に備えてぶら下がっています。

さて、父よ、私たちはあなたの祝福が私たちにかかっていることを祈ります。父よ、私たちと一緒に礼拝してください。私たちはあなたを崇拝します。私たちは今夜立ち、あなたに私たちの心を与えます。私たちは…  
[テープ上の空白のスポット—編集]



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7